

あかぬ

第六十一号 令和五年



京一中洛北高校同窓会誌



2023年
11月25日(土)

- 総 会／午後5時～（午後4時30分受付開始）
- 講演会／午後5時20分～
- 懇親会／午後6時～

からすま京都ホテル

講演

「ウクライナ戦争について 思うこと」

講師

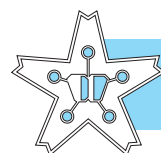
加藤 幹雄

レストランキエフ会長。洛北5期

費會親懇

7,000 円(当日受付にて)

※出欠については同封ハガキにて11月10日(金)までにお知らせください。



京一中洛北高校同窓会

〒606-0851

京都市左京区下鴨梅ノ木町59
(京都府立洛北高等学校内)

TEL&FAX 075-712-0375

E-Mail dousoukai@kyo1c-rakuhoku.com

URL <https://kyo1c-rakuhoku.com>



同窓会ホームページ

● 会長／高坂節三（洛北4期）……………2 ● 特別顧問／川口浩文（校長）……………3	歴史を継続すること 校歌を歌う日を想う……………	特集Ⅰ 京一中150周年・洛北高校70周年 記念事業報告 締めくくりの記念祝宴を盛大になごやかに！……………4 京一中150周年・洛北高校70周年 記念事業概要……………8	特集Ⅱ 京一中アナザーストーリーズ〜日本最初の中学校設立〜……………9	学年会・クラス会だより 京一中編……………13 洛北高校編……………13	支部だより 北海道支部／東北支部／関東支部／東海支部……………17	部活OB会だより 新聞局 局友会／京一中・洛北排好会／硬式野球部OB会……………19 北山の会 京都一中・鴨沂高校・洛北高校山岳部OB会／京一中・洛北高あかねゴルフ会……………	会員著書紹介……………22	恩師を偲んで……………24	東西南北「夢のつづき」……………27	集う・学ぶ・味わう……………26 母校だより……………32 あかねの窓……………42 資料提供のお願い……………43 ▼第70回総会での報告事項……………44 ▼会費納入のお願い……………47 ▼令和4年度会計報告……………48 ▼記念事業寄付者芳名／校歌……………
---	-------------------------------------	---	---	---	---	---	----------------------	----------------------	---------------------------	---

題字「あかね」揮毫 表千家 久田宗也（昭和17年卒・故人）



水田幹子
洛北 9 期

長年、月見草を主題に描き続けてきました。淀川べり、久美浜、青森十三湖…。一番よく行ったのが富士山麓、忍野（おしの）です。この絵は忍野川の上堤。夜明けとともに出かかると冴えた空気のみ月見草が咲き誇り、そのまわりの雑草も生き生きとしていました。日が高くなると萎れ、それまでの間にと夢中で写生する時間は幸せの限りです。その思いを絵にする時は楽しいばかりとはいかないのですが、楽しんで見ていただけたらうれいのです。

【作家略歴】昭和17（1942）年京都市に生まれる。京都市立美術大学日本画科卒業、42年日展初入選、43年堂本印象画塾「東丘社」入塾。日展会友。日展・日春展・関西展・京展入選

COVER
表紙

歴史を継続するということ

去る4月13日、下鴨神社で2007年に始まった第34回式年遷宮に伴う保全事業終了の報告神事と、表参道に植えられた桂かたつらぎの木の記念碑（奉納者の顕彰碑）の除幕式が行われた。引き続きホテルオークラ京都において西脇京都府知事をはじめ多くの関係者が集まり、第35回式年遷宮「進発しんぱつの儀」が執り行われ、長元9年（1036）に式年の制度が定められて1000年目にあたる令和18年、慶賀の特別の日となる4月13日の遷宮のための作業が開始された。同神社の新木直人宮司は、日本には遷宮のしきたりがあったため今日まで日本の文化が途絶えることなく受け継がれたと、感謝の念を述べられ、ぜひ恙なく終えることができるよう参会者に協力を願われた。

鴨長明が『方丈記』に記したように、京都は100年もの間、天災、動乱、疫病、大火、大集団の盗賊等々の災害によって人心の混乱、社会的不安の増大に見舞われたため、歴代の天皇が賀茂御祖神社（下鴨神社）に祈願され、式年遷宮の制度を定められたといわれている。遷宮とは、一言でいえばお宮遷しみやうつしのことであり、新しく造営されたか修繕されることにより新しくなるとか、生まれ変わることに、さらに明治時代になると発展するとか進展するとか、未来のことを述べるのに使われるようにもなった。いずれにしても、20年、21年ごとに見直すことは歴史の継続のため不可欠のことと思われる。

我が同窓会も10年ごとに過去を振り返り、未来を見つめて集まる良い習慣が保たれてきた。京一中150周年・洛北高校70周年の節目を、皆

さんの努力で保つことができたことに、衷心より感謝申し上げたい。「継続は力なり」と昔からいわれてきたように、これからも、この良い習慣を続けていただけることを期待している。

最後にロシアのウクライナへの侵攻で改めて感じたことを付け加えると、日本が島国であるということである。ウクライナやポーランドは何回かロシアやドイツに侵略されてきた。日本もそうした危機に遭遇したこともあったが、海洋や台風のおかげもあって危機から救われてきた歴史がある。

有名なハーバード大学の国際政治学者サムエル・ハンチントン氏は、1996年に発表した『文明の衝突』の中で、世界に数ある文明の中で日本だけが、中華文明から独立した一カ国で一つの孤立文明を持つ特異な存在であると記している。海洋が膜の役割を果たし、自国に都合の良いものだけを輸入し、日本的なものに変えてきたからだと思う。しかし孤立文明はそれなりに弱みもある。資源やエネルギーを持たない、攻撃的武器を持たない日本は、東南アジアとも仲良くし、緩やかではあるが誇りある文明の形成に努力を傾ける必要があると思う。



特別顧問 川口浩文（京都府立洛北高等学校・附属中学校校長）

校歌を歌う日を想う

同窓会の皆様には、日頃から本校の教育活動に多大な御理解と御支援をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。

さて今春の高校卒業生は、日本中が「Stay Home」に徹し始めた令和2年4月に入学しました。入学式直後からの2カ月の休校期間をはじめとして、さまざまな制約と共に高校生活を精一杯に送った世代です。卒業の日、代表生徒が壇上で語った答辞には、3年間、一度も声をそろえて歌うことができなかった、洛北高校の校歌が引用されていました。

『うつくしき世のために／まことある世のために』

たまきわるわがいのちめでつつ／友とおり友とうたえば

ゆたかなるゆくすえのゆめ…』

コロナだけでなく、自然災害、世界情勢も含めて「普通に生きる」ことの難しさやありがたさを実感する自分たちは、うつくしき世、まことある世が今まさに求められていることを感じ、洛北高校という伝統ある高校で



友と過ごした日々を糧に、明るい未来を切り拓いていきたい。真っ直ぐな眼差しで、そう述べる卒業生を前にして、心が震える思いでした。いつか同窓が集い、校歌を、今度は皆で声を響かせ歌える日が来ることを信じています。

コロナ禍に遭った72期生でしたが、出色の進路実現を果たしました。最難関大では、東京大学2名、京都大学21名（現役・過年度計27名）、国立大医学科4名（同8名）の合格者数で、うち京都大学特色入試の合格者は5名で全国2番目に多く、初年時から連続で合格者が出ている希有な高校ともなっています。普通科の躍進もめざましく、文理コースの国公立大合格者数は81名（同90名）で、卒業生の半数以上が合格しました。スポーツ総合専攻の卒業生も早大や関関同立大に約半数が進学し、産近龍大や専門競技の強豪大も含めて、進学希望者全員が希望大学に進学しました。

今年度は、第5期SSH指定の2年目を迎えています。オンライン上に府立高校を対象としたサイエンス・コミュニティを作るなど、大学や研究機関だけでなく、同じ府立学校とも繋がり合いながら、先駆的な取り組みを進めています。男女ハンドボール部や放送部、囲碁・将棋部や中学校弓道部等が全国大会に出場を決め、また多くの部が近畿や京都府上位で活躍しています。「コロナ」が「5類」となった今、感染拡大に留意しながら、生徒が生き生きと充実した学校生活を過ごし、個々の学力と人間性を高めていけるよう、伝統の厚みに進取の気概を重ねて活動を進めてまいります。「府立学校特色化応援ファンディング事業」という寄付事業を本校ホームページで御案内しています。御支援賜りましたらありがとうございます。末筆ですが、同窓会の皆様の更なる御健勝・御活躍を祈念申し上げます。



川口浩文洛北高校・附属中学校
校長が在校生の「いま」を紹介



高坂節三同窓会会長が感謝と誇りを
込めて挨拶



観世流人間国宝、浦田保親さん（洛35）の
祝舞で宴を幕開け



作曲家の阿部勇一氏に委嘱した
記念序曲「洛北幻想 葵-Aoi-」を
母校吹奏楽部の演奏で披露
（事前収録による映像）



京一中の授業や漕艇部の思い出を
語った園さん、御年101歳！



各界で活躍する著名同窓生が
ビデオでメッセージ。
写真は京都サンガ 青貴裁監督（洛36）、
落語家 桂ちようばさん（大倉正裕：洛49）

京一中150周年・洛北高校70周年 記念事業報告



締めくくりの記念祝宴を 盛大になごやかに！

～京一中の歴史をつなぎ、洛北の夢をつむぐ～

京一中150周年・洛北高校70周年にあたる2020年を記念すべく、コロナ禍によるさまざまな制約のもと4年にわたって展開してきた周年事業。その全てを締めくくる記念祝宴を、昨年（2022）12月11日（日）ホテルオークラ京都にて開催しました。京一中世代から昭和・平成・令和におよぶ洛北高校の卒業生およそ300人が一堂に集合。各界で活躍する卒業生や在校生によるパフォーマンスをライブや映像で楽しみながら、なつかしい友らと歓談。校歌や記念祝歌『はじまりの学舎』の大合唱など、周年事業の掉尾にふさわしい盛大でなごやかな集いとなりました。



京一中と洛北高の代表2人による乾杯！
京一中昭和13年卒の園欣彌さんと
洛北67期の古村恵理さん





祝宴全体の司会は
タレントの池和歌子さん
(洛44)



歌手 五条哲也さん（加藤哲也：洛39）とシンガーソングライター 原田博行さん（洛35）による
歌唱ステージ



原田さんが作詞作曲した記念祝歌
『はじまりの学舎（まなびや）』を初披露



会場の全体に歌の輪が広がって



300人近い参加者に感謝し、実行委員会の
労をねぎらった木下博夫記念事業実行委員長
の言葉に、会場から拍手が沸き起こった



記念祝宴の前に
同一会場にて
第69回同窓会総会
を行いました。
詳細は『あかね』
第60号（前号）
P44-45をご参照
ください。



五条さんが代表曲『蜚川』や人気曲の
カバーを熱唱、会場を魅了

京一中 アナザー ストーリーズ

～ “日本最初” の中学校設立～

周年事業で明らかのように、洛北高校の前身「京一中」の設立は明治3年、1870年のことである。京一中と洛北高校の両同窓会は昭和28年に合体され、その名称は「京一中洛北高校同窓会」となった。ところで私たち同窓会員は、ルーツと言うべき「京一中」の設立当初のことを知っているだろうか？

多くのすぐれた先輩方を送り出した“日本最初の中学校”。しかし旧制中学ナンバースクールの嚆矢を意味する「一中」は、東京や神戸、愛知など全国47都道府県に存在する。なぜわれら「京一中」のみが「日本最初の中学校」と呼ばれるのか？ またそれは、いつどんな経緯でどこに誕生し、どんな生徒たちが何を学んだのか？ 「京一中」創立時の5W1H（基礎の基礎）をたどってみた。

※「京一中」は明治32（1899）年「京都府第一中学」に改称されてからの略称です。ここでは象徴的な校名として用いている箇所があります。



京一中150周年・洛北高校70周年 記念事業概要

※掲載号・頁

	記念式典	2021年10月16日（土） 京都ホテルオークラ 大宴会場「暁雲」 参加者 約160人	➡ 「あかね」 第60号P5-8
	記念祝宴	2022年12月11日（日） 京都ホテルオークラ 大宴会場「暁雲」 参加者 275人	➡ 本誌 P4-7
	OBOGセミナー	2021年10月22日～12月15日 各界で活躍中の卒業生が在校生対象に特別講義（7講座実施）	➡ 「あかね」 第60号P9
	記念品	校歌や校舎・名言をモチーフにしたクリアファイル （3枚セット）	➡ 「あかね」 第59号P14
	記念楽曲の制作	記念序曲「洛北幻想 葵-Aoi-」制作と 吹奏楽部による演奏の公開収録	➡ 本誌 P5
	記念祝歌の制作	「はじまりの学舎（まなびや）」 作詞作曲 原田博行（洛35）	➡ 本誌 巻末
	母校への寄贈	視聴覚教室・コモンホール・2階会議室に計3台のプロジェクター、和太鼓	
	資料展示	●学内展示「目で見てナットク！ 京一中と洛北高」展 2021年11月15日～19日 在校生のべ約300人が来場 ――学外関連展示―― ●京都文化博物館「京都府内の学校所在資料展」（2020年） ●京都市学校歴史博物館「京都の中学校 150年のものがたり」（2020年）	➡ 「あかね」 第60号P9 ➡ 「あかね」 第59号P15
	保管資料の修復	京一中校舎配置図および京一中学友会誌の修復	➡ 「あかね」 第59号P14-15
	校内保全	母校中庭の記念モニュメント周辺整備と京一中柳の修復 （枯木撤去、支柱設置など養生）	➡ 本誌 P42 同窓会HP （事務局ブログ）
	同窓会事務局のIT機器の更新と名簿管理システムの改修		
	周年事業会計報告書（令和元年4月1日～令和5年6月30日）		➡ 本誌 P45

「学制」発布の2年前に設立

明治維新によって生まれた新政府のもと、全国
の教育行政を統括する機関として文部省が設
置されたのが明治4年。そしてわが国の近代学
校制度に関する最初の基本的な規定である「学制」
が発布されたのが同5（1872）年8月であっ
た。「京一中」はその2年前、明治3（1870）
年12月7日に開校した。

「京一中」は洛北高校百年史（以後百年史）の序
文によれば、『当時、人材の必要に迫られた新政
府は、政府所在地の京都に、かねて廃止されて
いた宮廷学校の学習院を再興し、次いで武士階
級等の子弟のためにも皇学所、漢学所を起して
教育機関を整えるとともに、それらを土台にし
た大学の設置を計画していた。』とある。ところ
が東京遷都が行われ、政治や教育の中心が東京
に移り、大学を東西の二都に設けるように計画
が変更された。しかし東京の大学では円滑に物
事が進まず、紛糾することさえあって、政府は
計画を中止することになった。一方『京都では
紛糾がないばかりでなく、在来教育機関をま
とめて大学校代と称し、ここに学ぶ青少年の数
もかなり多かったため、政府は京都に委譲して、
府学設置の準備を進めるよう命じた』と記され
ている。

府学とはのちの京都府中学（ここでは「京一中」
のことであり、当時、京都府権大参事であった
榎村正直は、取り急ぎ「中学校」の設置計画を
立て、政府と打ち合わせを進めて短期間で準備
した結果、大学校代を基盤にして、それに次ぐ
府学を小学校の上に設立し、わが国最初の中学

設立の中心人物は榎村正直

京都府中学の設立に中心となって尽力した榎
村正直は、天保5（1834）年長州藩（現在の
山口県）に生まれ、明治元年から京都府に出
仕し、同8年に権知事、同10年に第二代の京都
府知事となり、14年間にわたって府政に携わっ
た。とりわけ京都近代化施策の中枢で活躍し、
東京遷都によって人口が減少し荒廃していた京
都の町で、山本覚馬や明石博高らを登用してさ
まざまな事業を行い、京都の復興に多大な貢献
を果たした。とりわけ教育の分野では、明治2
年、町組ごとに一つの学校を設置する方針を立て、
学制に先んじて日本最初の小学校（番組小学校）
を設立したことや、理化学や化学工業技術の研
究所「舎密局」の設置、後に府立第一高等女学
校へと発展する女子のための教育施設「女紅場」
を開設したことで知られる。榎村は、京都府学
構想について政府との交渉の矢面に立ち、「京一
中」開校時には事実上の校長となった。学舎の
表大門に「日本第一の中学校」の札を掲げたとい
う逸話が残っている。



開校の立役者 榎村正直
(1834~1896)

校の開校式を挙げたと記されている。京都では
東京遷都によって市民が失望落胆し、町も衰微
していたが、榎村らによる殖産興業の振興策によっ
て、復興の兆しが見え始めていた頃だった。

生誕地は上京区、二条城の北



明治天皇の碑が残る旧所司代邸跡

「京一中」の『は
じめての学舎』は、
二条城北旧所司代邸
跡、現在の京上京区猪
熊通丸太町下ったと
ころ、元待賢小学校
の校舎が現存する場
所にあった。所司代
とは、江戸時代を通
じて京都の町の政治
的な中心であり、上
中屋敷、下屋敷、堀
川屋敷、千本屋敷な
どに分かれており、「京一中」が設立されたのは
上中屋敷で、およそ3万平方メートルもの広大
な敷地に建つ屋敷であったという。当地には今
も「明治天皇行幸所京都府中学跡」と刻まれた
石碑が立っている。

その後、「京一中」の学舎は設立から59年の間
に、下鴨の洛北高校の地に至るまで、以下のよ
うに移転してきた。

16歳から22歳までの男子が入学

日本最初の中学校である「京一中」（京都府中
学）には三つの源流があり、その一つは、先述
の明治元年に再興された学習院（貴族のための
学校）に始まる国の大学校であり、もう一つは
京都府が開設した「欧学舎」と呼ばれた独、英、
仏の外国語学校群である。さらに、京都府が開
校前に発表した「中学」構想も、学校のアウト
ラインを形づくった重要な要素であるとされる。
この「中学」こそ、町組を単位とした番組小学
校の上級学校として構想されており、とりもな
おさず日本で最初のものであった。

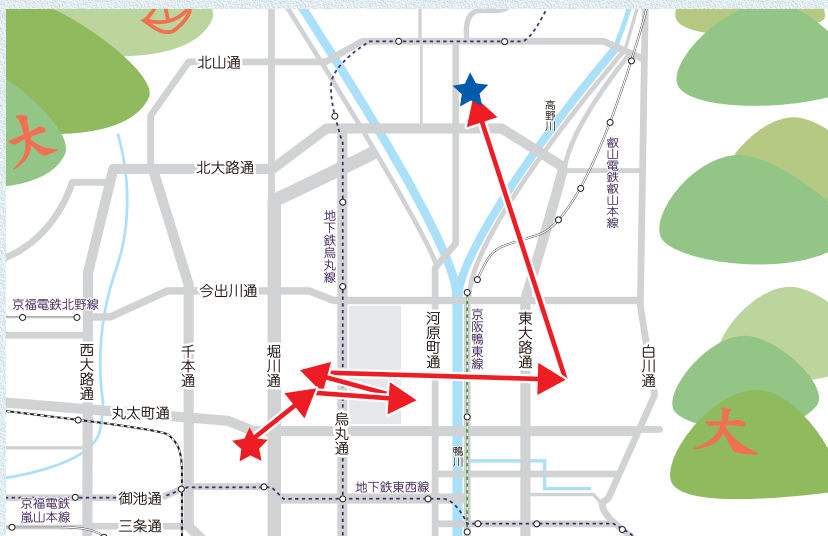
入学できる生徒は男子のみで、就学年齢は16
歳から22歳まで、前身の学習院とは異なり庶民
にも門戸が開かれ、「門閥貴賤を問わず」入学が
許された。「百年史」によれば、開校時の生徒
は60人ほどで、内訳は句読生32人、習字生24人、
算術生13人。当初はすべて華族の子弟だったと
されるが、入学者に制限はなく、生徒の総数は
開校から1年後には316人にまで達した。そ
の内訳は、1等生10人、2等生16人、3等生23人、
4等生36人、5等生74人、等外生157人。こ
れらのほかに句読生231人、習字生223人、
算術生187人とあり、府中学への人々の関心
の高さ、市民らの勉学への意欲がうかがえる。

海外の知識まで及ぶ学習内容へ

準備に要した期間が短かったにもかかわらず、
府は前例のない中学校に対して苦心の結果、大

「京一中」学舎の移転ルート

- ★明治3（1870）年設立
猪熊通丸太町下ル（元待賢小学校）
- ↓
- ・同6（1873）年
下立売新町西（現府庁）
- ↓
- ・同18（1885）年
寺町丸太町上ル（現鴨沂高校）
- ↓
- ・同21（1888）年
新町出水上ル（現府警本部）
- ↓
- ・同27（1897）年
吉田近衛町（現近衛中学校）
- ↓
- ★昭和4（1929）年
下鴨梅ノ木町（現洛北高校）



学校に準じた専門教育を行うこととし、その内
容は教科書に欧文の原書が用いられるなど、か
なり水準の高いものだったという。科目は教科・
法科・理科・文科とし、将来的に医科の設置も
予定されていた。また中学校内に小学舎が設け
られて、小学校に入学しない市民以外の華族ら
のための学舎とされ、ここでは、習字・句読・
語学（仏・英・蘭・独）・算術（和・洋）・地理学・
作文・五科大意が教えられた。

榎村は、前身である学習院で重視されていた皇学・
漢学から、海外の先進的な学習内容（語学・理学）
を重視するカリキュラムや環境への移行に取り組み、
前節にある独・英・仏の外国語学校「欧学舎」を、
京都府中学の組織のなかに包括していった。

明治5（1872）年、学制発布によって各
府県の中学が廃止され、府が存続を求めたにもか
かわらず、京都府中学の名称も「小学校取締所」
と変更され、校舎は二条城北の所司代邸跡から
旧守護職邸（下立売新町西・現在の府庁）の新
町校舎に移転した。しかし府は、その3年後に
これを「仮中学」に改称して存続させたのだった。

この間、市内各所で開校されてきた独・英・
仏の各外国語学校（欧学舎）は人気を博し、新
町校舎へ移転。数学校（算術局）とともに「仮
中学」の教育の一翼を担った。ここでは外国語
の教育だけでなく、欧米由来の自然科学の教育
も行われたのである。またこれら外国語学校に
隣接して化学研究所「舎密局」が設置され、欧
学舎の生徒たちのなかには舎密局の講義を受け
る者がいたであろうことは想像に難くない。

日本最初の「中学」を取り巻く一帯は、先進
的な教育の総合体として充実の道をたどってい
たのである。

「日本最初の中学校」設立をめぐる

三つの視点

同窓会が保有する関連書籍や記録資料、専門施設の研究結果から、「京一中」設立経緯に関する特徴的な見解を取り上げる。

府から国へ、国から府へ逆輸入

「京一中洛北高校百年史」から

「…先にふれた日本最初の中学構想は、国に『中学』の構想を呼び起こし、次いでそれが京都府に逆輸入された。構想では中学校は小学校の上級学校であり、社会教育ないし教育行政の期間とされるなど諸機能がすでに述べられていたが、まだ観念的なものにとどまっていた。しかし、政府は直ちに『中学校』の用語に感心を持ち、京都府に対し中学校の内容をたずねてきたのである。翌三年に布達されたわが国最初の学校法規である『大学規則並中小学規則』には、京都府の例を参考に『中学』を設けて学校体系を示している。

視点1 先駆

明治三年、京都府が移管された国の大学を『中学』として経営するよう認められたことは、この国の規則の逆輸入によるものであった。しかし、この観念的であった『中学』を現実化することにおいて、京都府は小学校設立に続いて再び、全国の先駆者の役を担ったのである。それは藩校をもたない故に新しい学校が育ちやすく、また府の施策の力が大きかった故の結果ともいえようが、学校制度の変遷にかかわらず中学校を支えて、後日の盛大にまで継続した府民の働きをも見失ってはならない。…」

視点2 苦渋

維新政府の無定見による出発

西島安則元同窓会長
「あかね」第41号（2003年刊）巻頭文
「中高」の原風景―100年前の吉田山麓―から

「…東京に移った成り上りの維新政府は、権力の東京一極中心主義に汲々として大言壮語を弄するが、新しい国づくりの根幹となるべき教育については全く無定見で、ただ朝令暮改を繰り返していた。一八七二（明治五）年に『学制』を頒布すると、それまでに、各府県で、それぞれの地域の文化風土に沿って設置されてきた学校を、一旦、ことごとく廃止するよう命令するといった『圧制政府』ぶりを発揮し、教育を政治権力の具としてもあそぶ有様であった。維新政府は東京を定都とするために、京都にあるものは役所も学校も廃止し、やむを得ない場合にのみ、学校は府学として京都府に移管するという方針をたてた。（中略）…京都の大学校には諸藩から多数の遊学者も来京しており、すでに二七〇名以上の学生が学んでいた。維新の変革の社会に正しく貢献する学識を備えた人材を養成し、維新教育史における重要な学問の府となるべきこの京都大学校は、無学の東京眞都主義者によって摘み取られた。その後紆余曲折を経て、結局、一八七〇（明治三）年に、日本最初の中学校として二条城北の旧所司代邸に開校した『京都府中学校』が京都大学校の流れをくむことになったが、それは苦渋に満ちた出発であった。…」（京一中昭和19年卒、元京都大学総長）

視点3 受難

「当時は中学校について、日本全体で確定した認識ができていなかったため、明治三年に開かれた京都府中学校は、全国で構想される中学校案の一つに位置づけられる『京都バージョンの中学校』だった。同時にこの京都府中学の構想（ある種の実験）と並行する形で国による中学校統一施策が進んでいたため、京都府中学校はこの全国的な動向に翻弄され、その都度、適切な学校の形を模索させられた。明治5年の学制制定により、全国の教育の均一化という観点から学制制定以前に各府県で設置されていた中学校がいったんすべて禁止された折、府は存続を求めたが受け入れられず、明治6（1873）年2月『小学取締所』に改編され廃止となった。しかし府は大切に育ててきた中学校を『仮中学』と改名させ、存続させた。内容を充実させ、学校として育成を続ける道を選択、ここから京都府中学は充実の時代を迎えていく。」

明治初めという世の中がめまぐるしく移り変わる時期に設立された、日本最初の中学校「京一中」は、紆余曲折をへながらも、海外の先進的な内容を取り入れ科学教育に力を入れるなど学習内容を充実させ、校舎の拡充が図られるなど、時代をリードする学校へと発展していった。

参考資料

・京一中洛北高校百年史（昭和47年7月）
・京一中100周年洛北高校20周年記念事業委員会
・京都府の教育史（昭和58年7月）衣笠安喜編著 思文閣出版
・学校歴史博物館講演会「戦前期の京都市における中学校のあゆみ」（2021年2月6日）発表資料
林潤平（京都市学校歴史博物館学芸員）

学年会・クラス会だより

京一中21・府一21合同同窓会 昭和21年入

「卒寿」の年、75年前にタイムスリップ

昭和21年入学生は京一中最後の入学生で、昭和61年（1986）に「京一中21の会」という名前で最初の同窓会を開催した。参加者は約1000人、世話人は17人だった。



今回は、6月15日に同窓会を開催。参加者は17人で、第1回の時のほぼ6分の1。当時世話人だった人で現在も元気な人は3人なので同じく6分の1になる。したがって、37年前の人数の6分の1が現在でも健康であることが分かる。

京一中21年入学生は平成15年（2003）から府一（府立第一高等学校）の昭和21年入学生と合同で同窓会を開催している。というのも、同じ府一の校舎を使用して二部制で授業を受けた思い出があるから…。今年はその時から数えて75年目に当たり、多くが「卒寿」を迎える記念の年となった。不思議なもので互いに顔を合わせる75年もの歳月を一瞬でタイムスリップして、楽しい再会となった。

（合同同窓会世話人幹事 佐々宏一）

洛五会

5年半ぶりに旧交を温めた同窓会

洛北5期卒業生同窓会は、2020年4月に55人の出席者が集まり開催する予定でした。しかし、当時のコロナ感染状況から中止を余儀なくされ、ようやく本年4月14日（金）、前回の同窓会から5年半ぶりに、J.R京都駅近くの「ザ・サウザンド京都」で開催できました。

この日は幸い好天に恵まれ、お招きした恩師の今井春子先生をはじめ、総勢68人が集いました。

会の冒頭は、今井先生にこれまでの音楽に関わる実績や思い出、最近始められた俳句の話題等々多岐にわたってお話いただき、続いて校歌斉唱、物故者155余人の冥福を祈って黙祷を捧げた後、今回最も遠い千葉県から出席された宮西雅子さんの乾杯の発声で宴が始まりました。ひとしきり歓談を楽しんだ後も最近の母校の様子や詩吟、欠席者の消息等話題は尽きず時間がたつのも忘れて、和気あいあいとした雰囲気の中、お開きとなりました。次回は、事情が許せば、2025年春に開催する予定です。

（代表世話人 近藤康夫）



恩師の今井春子先生

積木の会

洛北23期

久しぶりの再会で大いに盛り上がる！

オリンピック・イヤーに開催してきた「積木の会」ですが、前回（2020年）は、新型コロナウイルスの感染拡大で規模を縮小して開催せざるを得なかったため、「2年後に改めて集まろう」と約束。しかし今回の案内状を送った直後に過去最大の感染者数が報告された第7波に見舞われ、いたい何人が来てくれるかと幹事一同はヤキモキしていました。



幸いなことに9月には感染者数のピークも過ぎ、少し落ち着いたことから、10月8日の当日は飛び入りも含めて48人が「からすま京都ホテル」に集い、久しぶりの再会で大いに盛り上がりました。

（積木の会事務局 河原敏明記）

支部だより

北海道支部

集いのオープニングは尺八の名演奏で

6月17日（土）、札幌ガーデンパレスに14人が集まり、無事に第58回北海道支部の集いを開催することができました。

今回は開催にあたって尺八の達人である遊座一正さん（洛北18期）に演奏をお願いし、演奏のパートナーである箏の名手・鈴木律子さんとともに「春の海」「夜の歌」「六段の調」の3曲を披露してくださいました。尺八の技の決め手は、首を左右上下に振って（専門用語で「める・かる」と言い、これが「メリハリ」の語源になったとのこと）、曲に抑揚を出すことであると説明を受け、なるほどと納得しました。



素晴らしい演奏の後は、全員に一言ずつのフリートーキング。話が高校時代のことになると皆の気持ちは時空を超えて懐かしさでいっぱいになります。元山岳部員が数人おられ、当時、校舎の正面玄関から屋上にかけての壁をロッククライミングしていたと、とっておきのお話を披露、ぜひリアルタイムで見えてみたかったものです。

皆さんの話で大いに盛り上がり、全員が話し終えたら会はまだ終了の時間に…。最後に恒例の洛北高校校歌を全員で合唱して散会となりました。元支部長の安田泰次さん（京一中昭和23年卒）曰く、「洛北高校の校歌は本当に素晴らしい。日本の歌100選に選ばれてしかるべきだ」と。私も洛北高校の校歌、大好きです。



（洛北24期 木村比登美）

東北支部

「今年こそは！」3年越しの再開を目指して

新型コロナウイルス感染症が5類に移行する少し前から街中には人が溢れ出し、昼時の人気飲食店には長蛇の列ができるなど、コロナ禍はあたかも過ぎ去ったような光景です。しかし、東北大学の研究者が公開している下水中のコロナ菌濃度に基づく感染者数予測では、6月末の時点で前回（第8波）の入り口と同程度まで増えてきています。新型コロナウイルスはすでに弱毒化しているのかもしれませんが、同窓生が集まる場となると、参加していただけるメンバーは高齢者の割合が多いため、今後も慎重であるべきと考えています。

東北支部は慎重を期す中で、何もできないまま3年がたちました。これまで色々なことを教えていただいた山本一夫氏（洛北6期・東北支部元幹事）が昨年末に他界され、とても残念かつ寂しく感じています。同時に、高齢者が元気に参加できる時間がどんどん減っていることを改めて強く意識しました。

以上を鑑み、新型コロナウイルス感染の危険度については各自で判断いただくことになりましたが、まずは秋口以降に一度集まって、懸案となっている東北支部総会開催について相談させていただきたいと考えています。会合の案内が届きましたらぜひ前向きにご検討ください。今年こそはどこかで会いしましょう。その日を楽しみにしています。



3年前は閑散としていた仙台市西公園の桜祭りも、今年大いに賑わった

（洛北24期 澤田恵介）

 ホテルニューアワジ 〒656-0023 兵庫県洲本市小路谷20 TEL.0570-079922 (ナビダイヤル) JR舞子駅から ハイウェイバスで60分	 ヴィラ 楽園 〒656-0023 兵庫県洲本市小路谷20 TEL.0570-079922 (ナビダイヤル) JR舞子駅から ハイウェイバスで60分
 夢見景 〒656-0023 兵庫県洲本市小路谷1052-2 TEL.0570-079922 (ナビダイヤル) JR舞子駅から ハイウェイバスで60分	 天原 〒656-0023 兵庫県洲本市小路谷1052-2 TEL.0570-079922 (ナビダイヤル) JR舞子駅から ハイウェイバスで60分
 花亭 〒656-0023 兵庫県洲本市小路谷1053-16 TEL.0570-079922 (ナビダイヤル) JR舞子駅から ハイウェイバスで60分	 島花 〒656-0023 兵庫県洲本市小路谷1277-5 TEL.0570-079922 (ナビダイヤル) JR舞子駅から ハイウェイバスで60分
 常盤海 〒656-0024 兵庫県洲本市山手1-1-50 TEL.0570-079922 (ナビダイヤル) JR舞子駅から ハイウェイバスで60分	 ホテルニューアワジ プラザ淡路島 〒656-0542 兵庫県南あわじ市阿万吹上町1433-2 TEL.0570-079922 (ナビダイヤル) JR舞子駅から ハイウェイバスで80分
 あわじ浜離宮 〒656-0304 兵庫県南あわじ市松崎古津路970-81 TEL.0570-079922 (ナビダイヤル) JR舞子駅から ハイウェイバスで50分	 あわじ浜離宮 別荘 〒656-0304 兵庫県南あわじ市松崎古津路970-6 TEL.0570-079922 (ナビダイヤル) JR舞子駅から ハイウェイバスで50分
 海の薫り 〒656-0501 兵庫県南あわじ市福良甲1529-7 TEL.0570-079922 (ナビダイヤル) JR舞子駅から ハイウェイバスで50分	 坂のホテル京都 〒605-0862 京都市東山区清水4-200 TEL.0570-078857 (ナビダイヤル) 京阪祇園四条駅から 徒歩15分
 Hotel 宿楽京八坂 〒605-0072 京都府京都市東山区尾崎528 TEL.0570-078857 (ナビダイヤル) 京阪祇園四条駅から 徒歩15分	 SHERATON 〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中2-13(六甲アイランド) TEL.078-857-7000 JR舞子駅から ハイウェイバスで60分
 ザ・シロヤマテラス津山別邸 〒708-0022 岡山県津山市山下30-1 TEL.0868-24-2111 JR津山駅から 徒歩10分	 琴平花壇 〒766-0001 香川県仲多度郡琴平町1241-5 TEL.0877-75-3232 高松自動車道・ 普通寺I.C.より約15分
 阿讃琴南 〒766-0204 香川県仲多度郡まんのう町勝浦1 TEL.0570-078857 (ナビダイヤル) JR琴平駅から 琴参バスで35分	 ホテルニューアワジグループ 代表取締役 木下 紘一（昭和36年卒）

関東支部

2023年、いよいよ活動再開します

2023年2月6日、支部幹事会を開催し、2020年から中止していた支部活動の再開を決めました。秋の東京のつどい（総会）は4年ぶりの開催となり、若い担当年度幹事は不在ですが、幹事会と有志で協力し準備を進めています。

【田中均支部長 近況】ツイッターのURL (@TanakaDiplomat)

ロシアとウクライナ情勢だけでなく、世界の様々なパワーバランスが変化する中、元外交官の田中支部長は、インターネットをはじめさまざまなメディアで外交の重要性を発信されています。戦争や内戦や核の脅威という忌まわしい手段が選択されない世界が築かれることを切に願います。

【上田藍選手 近況】

関東支部のアイドル的存在の上田藍さん（洛北51期、トライアスロン選手）。今年は世界大会への参加も活発となり、表彰台で素敵な笑顔が見られます。フェイスブック（At Ueda Rina）やブログ配信をされていますので、一緒に応援しましょう！

【関東支部2023年活動予定】

①洛北倶楽部 9月22日（金）19時

霞会館（港区西麻布）にて。

講演者・植木宣隆氏（洛北19期・サンマーク出版会長）。出版業界に身を置き、サラリーマン、社長、会長と歩まれた人生観や失敗談など、氏のお話を基に、ざつくばらんにキャッチボールしましょう。20時より懇親会。

②東京の集い（総会）11月11日（土）17時

住友会館（泉ガーデンタワー）にて。

内容企画は未定。42階会場から夕日のダイヤモンド富士が見えるかも？ 別途、案内状を送付しますが、参加希望者はHPやメール、フェイスブックなどからご連絡ください。



2019年開催の東京の集い

部活OB会だより

●新聞局 局友会

現役新聞人の卓話など盛りだくさんに



1960年母校グラウンドにて。新聞局OB会（現局友会）

炎暑のなか、対面の会合が久々に復活。卒寿を迎えるとはいえ元気な洛北1期の谷川会長、小西・古川両局友の新聞局創始グループをはじめ関東、近畿から局友10人余りが聖護院御殿荘に集った。

冒頭は京都新聞COM代表の雑賀和美局友（洛34）による新聞メディア界の現状説明。正確な数字を示しながら業容の現状を紹介。新聞離れが広がるなか教育現場を通じて若い世代へも働きかけているとのこと。新聞の社会的役割を強調する局友からのコメントがあり、会からエールを送った。次に元トリーパーの村田光三局友（洛2）が湯川博士に単独取材を敢行したことから、ノーベル賞取材談義となった。

後半は森智子局友（洛13）による連句の入門講座。連歌、俳句、川柳との違い、発句の重要性など「国語乙」の授業を思い起こす内容。また末浪靖司局友（洛7）が新聞局OB会の集合写真を持参。旧校舎を背景に前列には顧問の村高懐先生の顔が。当時の部活動を懐かしみながら様変わりした印刷事情にも話が及んだ。

かくして再開局友会は、盛りだくさんな内容で無事にお開きとなったが、次回以降は季節を十分考慮して行うと約す世話人であった。

今年度世話人 倉知輝雄（洛4）堀江博（洛6）今西拓人（洛33）

東海支部

趣味を楽しむ支部メンバーを訪ねて

前号の『あかね』で当支部には趣味の世界で活躍されている方々がいらっしゃると思いましたが、今回はその一端をご紹介します。

鉄道模型製作に打ち込んでおられるのは加藤昌彦さん（洛北9期）。お住まいの地域の文化祭にお邪魔して、その一端を拝見しました。展示のメインはOゲージ（オーゲージ、縮尺1/45）の電気機関車EF58。「つばめ」「はと」を牽いていた流線形車体は有名ですが、前後デッキの初期型車体は資料も少なく、図面や写真を集めるのに苦労された由。旋盤で車輪の削り出しからされているとのこと、他の機関車や貨車等も力作でありました。

オランダザンスフォークアート（ツールペインティング）をされているのは前田美由紀さん（洛北18期、旧姓木下）。定期的に開催されている喫茶店での作品展では即売も。教室も開かれており本格的です。身近にある何の変哲もないものにも、前田さんが花を描き入れると華やかになります。お願いして私の古いヴァイオリンにも、華を添えていただきました。

かくいう小生も、スポーツ以外は色々かじっておりますが、今は学生時代の楽器を持ち出してバンドを再開。他にもさまざまな趣味をお持ちの方がおられます。折々に集まって昔話や趣味の話に花を咲かせられることを願っております。

（洛北18期 香西朗）



●京一中・洛北排好会

神戸高校との定期戦を4年ぶりに開催!!

コロナ禍でなかなか開催できなかった神戸高校とのバレーボール部定期戦が7月30日4年ぶりに京都で開催されました。残念ながら両校一中世代の参加はありませんでしたが、まず両校の総会を洛北高で行い、昼食後、現役同士の試合観戦に新体育館へ繰り出しました。暑さのため、現役試合の応援に回る先輩が多く、OB戦は現役との混成チームによる試合となりました。現役生は試合後コートに全員集合し、洛北高・豊鳴徹会長と神戸高・山本章会長が熱く語られる両校定期戦の成り立ちや尽力された故島田四郎先生のエピソードなどに耳を傾けました。

その後、約30人が参加して「東華菜館洛北店」で懇親会を開催。島田先生への黙祷につづき、京都の鈴木先輩が神戸会側に座られていても何ら違和感がなく気付かなかったという笑い話や、炎天下でも屋外コートで練習していた現役時代の苦労話などで、あっという間に時間がたちました。最後は、いずれも吉川幸次郎氏の作詞による両校の校歌を斉唱して閉会となりました。次回は神戸開催です。この伝統ある定期戦をいつまでも続けられるように若いOB・OGのさらなる参加をお願いいたします。

（京一中・洛北排好会幹事 平塚泉）



●硬式野球部OB会

四校対抗OB戦、2度目の優勝を果たす！



2022年のクリスマススイブ、旧制中学四校対抗OB戦(第一・第二・第三・第四中学)が甲子園球場で行われ、我ら洛北高校野球部OBも参加しました。3年前は残念ながら雨天のため中止。今回は幹事校である鳥羽高校の尽力にて開催へと漕ぎつけたものであります。当日は一週間前からの寒波に開始が危惧されたものの、参加者の精進が良かったため寒さもやわらぎ、風も穏やかな好日となり、気持ちよくプレーできました。

今回で5回目を迎えた四校対抗戦、洛北高校は共に洛北69期の同期バッテリー(松本・池田)の活躍で第1回大会以来5年ぶりに見事2度目の優勝を果たしました。

当日参加メンバー22人(20歳代・80歳代)全員が、甲子園の土を踏んでプレーできたことは何よりの喜びでもありました。各校各々が高校時代に戻り一生懸命プレーする姿を見て、開催できて良かったと感じた次第です。

今後も対抗戦などを通して、若手もシニアもOBと一緒にプレーできる機会をOB会が中心となって作っていききたいと思っています。

洛北高校野球部OB会長 麿嶋哲(洛北24期)



●京一中・洛北高あかねゴルフ会

伝統を守り、さらなる発展をめざして

京都ゴルフ倶楽部舟山コースを会場に、平成21年から再出発して今年で15年目を迎える同会は、品格あるゴルフ会を目指しています。令和4年度も7回の例会開催と、1年の活動を総括する納会を四条のミュンヘンで開催することができました。

コンペの出席率は76%と高く、年間の皆勤賞も8人を数えます。

ご参考までに、平均スコアは94、エイジシユート記録者5人と、記録に挑戦するメンバーもあり、ハンディキャップ15以下は6人、16〜22は10人、23以上も10人と幅広く、高齢者グループらしく(?)データは多彩です。

現在約30人のメンバーですが引き続き入会希望者を募集しています。とりわけ19期以降の方々をお待ちしています。入会ご希望の方は、同窓会事務局までお尋ねください。

会長 波多野元三郎(洛北3期)
世話役 小林大二(洛北7期)
本間恒雄(洛北10期)



●北山の会(京都一中・鴨沂高校・洛北高校山岳部OB会)

「北山荘80周年」記念展示会と日本山岳会会報

あかね60号で案内しました展示会は昨年11月、盛会のうちに開催できました。一中関係者とそのご子息や洛北高校卒業生の他、毎日・京都新聞の記事を見た市民の来場もあり、歴史の重みに感激するとともに、告知や資料提供など協力いただいた同窓会に感謝しております。

「1942年、山小屋「北山荘」は京都北山の雲ヶ畑上流部に京都一中山岳部員らの手によって新築された」これは、今年の日本山岳会会報に「北山荘・セルフビルド・セルフメンテナンスによる山小屋の80年」と題して掲載された記事の冒頭です。延べ3000人の勤勞奉仕により建設され、当事者自身のアマチュア集団によるもので、今というセルフビルドでした。また山小屋の劣化は早く、ときに大規模な補修工事が必要で、工事の設計から施工まですべてが現役・OB自身によるもので、セルフメンテナンスと呼ぶにふさわしいものでした。



日本山岳会会報2023.3.20号

北山の会eメール: kitayamanoka2019@leto.eonet.ne.jp

(北山の会前会長 洛北13期 黒田俊郎)



洛北バスケットボール部OBOG諸氏の皆様

5類変更のコロナですがいかがお過ごしでしょうか？

前回のOBOG会から7年が経過して、今年こそは、と開催に期待を寄せておりましたが開催時期の再検討と準備を考えますと、もう1年辛抱しオリンピック年度の来年6月開催を検討しております。

開催案内の連絡に関しては、年末までに同窓会本部に登録されているお住まい宛に詳細のお手紙を送らせていただきますので、よくご理解のほどお願い申し上げます。

OBOG会実施幹事一同

連絡は 洛北27期 河野 量 ryokono1959@yahoo.co.jp まで

業務用酒類販売
な お か つ
ご縁にカンパイ!!
株式会社 606-8101 京都市左京区高野夢原町65
な お か つ TEL:075-781-3495 FAX:075-701-9020
http://naokatsu.com/

焼肉・しゃぶ・ちんすく
ソーセージやハム、ベーコンなどの製造販売をしています。
焼肉はやめましたが、ナムルやキムチ、唐揚げ、ハンバーグほかを店内でお召し上がりいただけます。
営業時間 11:30~14:00 18:00~23:00
水曜定休
〒606-8114 京都市左京区一乗寺北大丸町51
電話 075(721)6937 孫 恵文(洛25)



紹介者

林 茂樹
(洛北17期)



田中 重久 著
(京一中・洛北高旧職員(※))

『彌勒菩薩の指』

洛北22期以前の卒業生で、田中重久先生という名前は忘れても「チョーチン」という仇名の超名物教師を知らない人はいないのではないだろうか。非常にユニークな教育論を持たれた先生で「漢文」の授業では殆んど教科書は使わず、レ点返り点のない「白文」をプリントして授業されていたのを覚えています。

先生は滋賀・膳所中学を卒業後、東京美術学校（現東京藝術大学）、早稲田大学文学部（大学院）に進み、古代美術史、特に仏像美術の研究をされていました。戦時中、京都市観光局からの依頼により太秦・広隆寺の寺宝調査をされました。昭和20年からは京一中、洛北高校に奉職され昭和47年に定年退職されました。

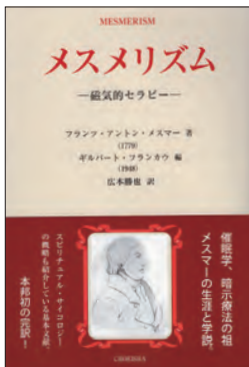
この本は昭和35年、広隆寺・弥勒菩薩の指を折った京大生を擁護するために書かれたものです。当時この事件は社会問題となり、京大生は退学処分とまで言われたそうです。この有名な弥勒菩薩像は7世紀の飛鳥時代に作られた木造最古仏像として戦後の国宝第1号に選定されましたが、寺と御用学者によって捏造されたものらしい。寺宝調査によると、実際は9世紀初めに広隆寺が全焼した後、新羅から買ってきたもので、朝鮮特産のアカマツで彫られ国産ですらないとのこと。特にその特徴である頭部の宝冠は朝鮮様式です。

当時の官製学界は門閥の強いところでしたが、田中重久先生は在野の研究者として仏像に関する著書も多く、高校教師として反骨精神で頑張られた偉い先生だったのだと再認識いたしました。

発行所 山本湖舟写真工芸部(1961年1月刊)
本体 1,650円(176頁)
※特別会員

紹介者

藤原 眞昭
(洛北12期)



広本 勝也 訳
(洛北12期)

『メスメリズム 磁氣的セラピー』

翻訳者の広本君とは洛北高校時代の同級生である。僕が文芸部に所属し校内同人誌への原稿を募集したところ、彼も参加者の一人となった。将来、出版文化や活字に関わる仕事を目指そうと、その頃もう心が燃えていたのではなかったかと思う。同君は国際基督教大学に進学し、慶應義塾大学博士課程を経て同大学理工学部で英語を教えた。現在、同大学名誉教授である。

この本は、ギルバート・フランカウ編『ドクター・メスマーによるメスメリズム』(1948)の初めての日本語訳であり、暗示療法(元祖フランツ・アントン・メスマー)の「動物磁気の発見に関する覚書」(1779)、およびその英語訳者フランカウによる「序論」で構成されている。「覚書」は、①惑星が人間の身体に及ぼす影響、②宇宙に存在する磁氣的流動体、③施術者と患者との交流などについての論述である。「あとがき」によれば、①同書はフロイトの精神分析に至る基本文献であり、身体と精神の関係やヒプノ・セラピー(催眠療法)を知る上で有益であること、②メスマーは英語の催眠術(mesmerism)の語源であり、18世紀ヨーロッパの文化的環境のなかで重要な存在であること、③オカルト的な魔術師ではなく「動物磁気」の仮説に基づく精神医療の先駆者であること、などが翻訳の動機になったとしている。

書籍に目を通したところ、一般読者にも参考になると感じた。人生百年時代を生き抜くためにも、資するところがあるだろう。

発行所 鳥影社(2023年3月刊)
本体 1,800円(154頁)

紹介者

有岡 正樹
(洛北11期)



藤井 建夫 著
(洛北11期)

『終活で見つけた僕の青春』

同級生として小学校から高校時代を、同じ近所の塾で学びながら親しく過ごした縁である。送ってもらった彼の著書「僕の青春」と題しての、そんな若い頃のことを少しでも振り返ることができればとの思いで本を開いてみると、どうもそうではなく、その枕詞である「終活で見つけた」に重みがありそうだと察した。内容は、7編の短編と26編の詩、2編の散文としてまとめられているが、小文に「日記の走り書き」「空想の覚え書き」などと注釈を付けた、一、二行の走り書きに「題」を付けただけのものもあれば、片思いの恋心や解剖実験用の生きた子犬を探す仲間のことなどを情緒的に書いた文章があったりしている。

最後の「雑感一束」にコギト・エルゴ・スム(1)、「2」と題して、デカルトの「われ思う故に我あり」という有名なラテン語の言葉の誤解に関する小文があるが、「英語を学ぶならその原語であるラテン語を学べ」と先述の塾の師に諭され、中学時代に1年間ほど勉強したことなどを思い出した。そんな個人的な縁があったの青春の記述がその部分だけなのは、ちょっと寂しくはある。

ページを繰っていくと所々にほのぼのとした挿画が現れる。中には彼の本棚の断捨離が次第に進む様子をコミカルに描いたものもあり、ほほ笑ましい。彼も私も今年80歳になる。これまでの一生を「青春」「朱夏」「錦秋」「白秋」に分けて思い返すこともあるが、彼のように書き物として残している訳ではない。彼が食品微生物学の権威としての貢献(夏)から、それを発展させマスコミでの活躍(秋)へと、これからも季節ごとの資料が整理され、人生の四季の物語が著作化され続けることを期待している。

発行所 恒星社厚生園(2022年8月刊)
本体 900円(104頁)

紹介者

岩崎 猛彦
(洛北10期)



時岡 洋一 著
(洛北26期)

『四季のない京都 1978』

各界で活躍されている京一中・洛北高校卒業生の方は多いが、「小説作家」となるとそう多くはないのではないかな。

ここに、昨年小説家としてデビューされた一人の卒業生(時岡洋一氏)がおられる。時岡氏はもともと早稲田大学大学院で人工知能の研究を始められ、その後自ら起業され、日本というよりは米欧のAI開発企業を顧客として事業をされてきた、技術者寄りの経営者である。その経験を基に昨年小説を書かれた。すると、TV等のコメンテーターとしても有名な生物学者、福岡伸一氏によって「SF哲学小説の誕生」と命名され(処女作としては極めて異例のことらしいが)、東京の大手出版社より商業出版された。京大名誉教授や著名雑誌「non-no(ノンノ)」「エディター」などの書評が発表され、ラジオ番組へのゲスト出演や大手書店でのトーク&サイン会なども相まって、すぐに話題の本となった。

内容は、初老の主人公に起きる不思議なできごとを、昭和と令和と未来という三つの時代にまたがって描くミステリー仕立ての恋愛物語である。私は、この本の映画化に協力することになったのだが、実は時岡氏とは高校の同窓で、かなり先輩にあたる。松ヶ崎学区の自治連合会長を務めさせていただいており、この映画のロケ地などで協力させてもらっている。

時岡氏は、小学2年生の頃から小説家になるのが夢であったという。今、洛北高校を舞台とした小説を執筆中であるらしい。処女作の映画化では俳優にも挑戦される。氏の活躍から目が離せない。

発行所 明石書店(2022年6月刊)
本体 1,500円(220頁)

ノースサイド、人と繋がり素晴らしい人生98年 和田野光彦
(洛北5期)



平成29年5月
ラグビー記念碑前にて

小泉五郎先生(地学)
令和5年5月10日ご逝去
在任/昭和27年10月1日~
33年3月31日

コロナ前に2回ほど、小泉先生を囲んでお酒を酌み交わす機会がありました。同期の初田君のマンション近くにお住まいだったので、先生行きつけの飲み屋に集合。2年先輩の城田さん(京大ラグビーOB)と釈

さん(洛北高ラグビーOB)も同席されていました。酒豪の先生は90歳を過ぎてもお酒の量が落ちず、我々の倍のスピードで飲まれ、お酒が進むと洛北高校時代を懐かしんで『わしは運動部の連中の面倒をよく見たよ』と、楽しそうに語っておられたのが強く印象に残っております。

戦時下、旧制第三高等学校でラグビー部員だった先生は、3年の時にはバックスリダーとして活躍され、終戦の年に卒業、京大理学部へ進学されました。三高蹴球部(ラグビー部)のラグラーとしての誇りと思い入れは人生のなかに大きく根を張っていたようです。三高蹴球部史に『自分は貧弱な身体でハードな練習に耐え、自分の体力の極限を試すような求道的とも云える毎日の練習の経験は、その後の私の人生のなかに大きく投影している』と自ら述べておられます。また『激しさと友情のスポーツであるラグビーをやった人は一生その虜になるという。ラグビーは宗教みたいなものだ』とおっしゃっていました。晩年の小泉

先生と再会することができた折、私も生徒の一人として同じラグラーであることを、本当にうれしく思いました。(洛北高では地学の単位をあげがとうございました)

昭和44年、まだお元気だった小泉先生をはじめ三高OB諸兄によって、下鴨神社社の森に、日本ラグビー発祥の記念碑『第一蹴の地』を建立されました。記念碑は今も日本のラグビーファンのメッカとして屹立し、静かに時の流れを見つめ続けております。

小泉先生の御冥福を心より祈念いたします。

「若き英語の男子先生来る」

辻 共三
(洛北5期)



島崎和夫先生(英語)
令和3年5月17日ご逝去
在任/昭和29年4月1日~
33年3月31日

先日、同期生の洛五会の小グループの集いで、島崎先生の訃報を聞き、若き先生の印象をお伝えすることとなりました。60数年前のことになるのですが、当時の洛北高校の校風は「自由闊達」、勉強もスポーツや遊びも、といういわば二

刀流で、楽しい雰囲気でした。そんな中、英語を楽しく教えてくださる若い男子先生の授業は、生徒たちに人気がありました。

ある時、授業の時間に先生はじめ皆で戸外へ出かけようということになり、昼休みの時間も含めて2時間余り、学校近くの宝ヶ池に行くことになりました。私達が池の周りを散策していると、先生はもう既に

女子生徒たちとボートに乗って歓声を上げながら楽しんでおられ、何だか先を越されたような感じがしたものでした。

そんな島崎先生からは、英語は理屈ではなく単語を覚えることが大切で、言葉を身に付けるには単語を覚えるしかないのだと教えられました。8千語ほど覚えればアメリカ大統領の就任演説でも分かるようになるとのことだったので、私は2年ほどかけて豆単辞典に載っている単語全部を懸命に覚えました。今なおその3分の1くらいの英単語が頭に残っているように思います。

卒業して60数年になりますが、いまだ同期生で集まっており、今年4月の洛五会にはおよそ70人もが集まりました。自由な校風の楽しい母校で良き先生たちとの出会いがあったからこそ、何十年たってもこのような集まりを続けてこられたのだと幸せに思っています。島崎先生も天国から私たち生徒の姿を見守ってくださいることを願っております。

合掌

秋津洲法律事務所

弁護士

本田陸士(洛北10回)

〒530-0047

大阪市北区西天満2-10-2

幸田ビル903

TEL (06) 6365-7257

FAX (06) 6365-5698

京に生まれ育って193年
わさ 伝統の技が輝く...京仏壇・京仏具
お仏壇・仏具はやっぱり
(株) 若林
取締役相談役 若林 卯兵衛(洛北10回生)
本社 〒600-8218 京都市下京区七条通新町東入 ☎(075) 371-3131(代)
築地店・札幌店・仙台営業所

日本カラーグループ
Nihon Color Group
各種撮影・学校アルバム制作
日本カラーファーストスタジオ株式会社
(075)811-7272
〒615-0093
京都市右京区山ノ内宮前町 5-7
FAX: 075-811-8008
出張撮影
Kyoto 有限会社 京栄写真
(075)801-2340
〒615-0093
京都市右京区山ノ内宮前町 6
FAX: 075-801-2341
人生の大切な瞬間を
写真に残す

集う・学ぶ・味わう

関活洛有会

(4カ月に1回開催、第3金曜夕刻)

3年4カ月ぶりに対面で開催！

関西を活性化する洛北有志の会「関活洛有会」はスタートして21年。中止した回もあるが、Web開催など工夫をしつつ活動している。

第66回(令和4年10月21日Web開催、8人)は洛北20期の林芳樹さんから「最近の営業活動・コンサル活動報告」、同17期の林茂樹さんから「ベンチャー企業を支援して…その後」についての話題提供。そのあと各自用意した飲み物などで、リモートで交流・懇親した。第67回(令和5年2月17日Web開催、4人)は対面開催を目指したものの断念し、ごく内輪での近況報告と意見交換会となった。第68回(6月16日)は、新大阪駅近くのホテルレストランを貸し切り、実に3年4カ月ぶりの対面開催。話題提供はなしで、写真集の制作や新聞投稿、公園の掃除やDIYの皿洗い…と十人十色の近況報告があった。写真は後列左から毛利(洛17)堀江(洛6)畑(洛17)玉水(洛20)植村(洛15)林(洛20)谷本(洛15)山下・岡村(洛10)。前列左から杉本・岩下(洛10)遠山(洛20)倉部(洛29)。

今後も工夫は必要であろうが、対面での開催を企画したい。有志のご参加を期待します。
(連絡先) 洛北17期 毛利勝一
(mohrim@hi-hone.jp)
洛北20期 林 芳樹
(kyo884@khaki.plala.or.jp)



京一中洛北クラブ

(奇数月第3土曜日 聖護院御殿荘 ※変更あり)

昨年9月から通常開催。話題も幅広く

535回からの3回は、記念事業の関連で祝歌「はじまりの学舎」作詞・作曲者のシンガーソングライター、原田氏と歌手の五条氏、木下記念事業実行委員長に登壇いただき、祝歌の披露と歌唱指導、事業総括をお願いしました。今後は隔月開催が本格的に復活し、さらに幅広い分野から同窓生の講師をお願いして、さらに有意義な交流の機会を提供していきます。

第535回 令和4年9月24日

「この学舎からはじまった私たち」(祝歌の披露と歌唱指導)

講師 原田博行(洛35)

第536回 11月19日

「記念祝宴の歌唱指導」

講師 五条(加藤)哲也氏(洛39)、原田博行氏(洛35)

第537回 令和5年1月21日

「周年事業を終えてー4年間の経緯を踏まえてー」

講師 木下博夫(洛10)

第538回 3月18日

「新聞業界を取り巻く状況平成から令和へ」

講師 雑賀和美氏(洛34)

第539回 5月20日

「学都『京都』のさがけ」

講師 八木健吉氏(洛9)

第540回 7月22日

「私」と「洛北高校」のこと

講師 川口浩文洛北高校校長



第538回講師の雑賀氏
(京都新聞COM代表取締役社長、
京都新聞社取締役)

東西南北

同窓生が発信！

「夢のつぎぎ…」



東京都府中市発

サッカー全国優勝の成功体験をベースに

竹谷 公男(洛北17期)



ジュネーブ国連欧州本部の交渉会議にて

防災専門家の立場ながら、防災部分の交渉のメインメンバーとして参加、交渉をリードするチャンスを得た。1年間に及ぶ公式・非公式交渉の全ての交渉会議・議論に参加し、議論をリードして、日本の防災の常識を世界の標準として合意・文書化する機曾に恵まれた。日本は災害の多い国であると同時に、常に災害と闘い災害に強い社会を構築してきた。近年さらに気候変動に

2015年は国際社会にとって重要な年であった。3月に仙台で開催された第3回国連防災世界会議で仙台枠組が合意され、そこで合意された多くの基礎条件をベースに9月にはSDGs、12月には気候変動のパリ協定が締結できた。私は国連外務省交渉団に国際協力機構JICAの

より洪水などの規模が大きくなり、発生する頻度も高くなっており予断を許さない事態になっている。

私は昭和40年に高野中学から洛北高校に入学し、中学とは天と地ほども違う雰囲気感激したものであった。洛北の3年間はサッカー部に属してほとんどサッカーに明け暮れていたが、中南校長や顧問の藤川先生をはじめ多くのリベラルな先生方の影響を受けることができた幸せな高校時代であった。さらに高校3年の1月、全国選手権大会に初出場し、



全国高校サッカー選手権で選手宣誓する筆者(昭和42年)

これまためったに有り得ない機曾の積み重ねで全国制覇し、その年の6月にはアジアユース大会に日本代表として参加することができた。

その後中学時代からの願望だった水資源開発の仕事に従事したく京大に入り直し、卒業後は民間企業、アジア開発銀行を経て現在はJICAの防災分野特別顧問に就いている。民間、国際機関、政府機関、国連交渉など、多様な立場での活動で曲がりなりにも成功できたのは、ひとえに洛北高校の3年間という、短い期間に一気に集中力を発揮して全国制覇できた成功体験が全てのベースになっている。洛北高校には感謝以外ない。

(JICA防災分野特別顧問／東北大学災害科学国際研究所特任教授)

カナダ・バンクーバー発

洛北高校、大好きです！

ウェネボルド 裕子（洛北14期）

私のきょうだい、兄の西岡一（洛2）、文三（洛6）、姉の鈴木美智子（洛9）の全員が洛北高校卒業生です。女子中学から洛北高校に進んだ私は、その自由な雰囲気故郷に帰ったような気分になったことを覚えています。

1年生のある日、真っ赤なスーツ姿で登校すると（当時、制服はありません）、怖そうな3年生の女子二人に呼び出され「赤い服で登校するな！」と一喝されて驚きましたが、20数年後、その一人と偶然に知り合い、素敵な女性になっておられて嬉しく思いました。

いつも3時間目が終わると校内の「おうどんやさん」へまっしぐら。ネギ嫌いの私は特注の「ネギなしうどん」を大急ぎで掻き込み、4時間目の教室に直行。素うどんの甘くておいしかったこと！演劇部に入って伊藤左千夫の『野菊の墓』やチェーホフの『結婚申し込み』などを上演しました。部員それぞれが文学少女、文学少年ぶって生意気な討論をしたものです。卒業旅行は鈍行列車で伊豆の温泉へ。3年最後の深泥池マラソン大会では、



右から筆者、井上正康さん（洛3）、姉の美智子（洛9）

遅くなりすぎたので友達とタクシーで帰校したところを先生たちに見つかって大目玉。反省文を書かされました。「悪いことをすれば必ず見つかる」という経験でした。

同志社大学から米国の大学に留学し、ノルウェーの留学生と出会って両親に内緒で学生結婚。



長野駅構内にて「スノーモンキー」と

が占めるようになった。

コロナ禍でしばらく客足が途絶えていたが、昨年10月頃から急速に戻り、長野駅でもキャリーケースを引く外国人の姿が急増している。湯田中駅まで24駅、33.3キロを走る長野線の沿線には、善光寺や小布施などの観光スポットがあるのだが、サルたちに会うためにひたすら湯田中を目指すインバウンドがほとんどである。3年ぶりに『スノーモンキーパーク』にインバウンドが戻ってきたようだ。

昭和49年に洛北高校を卒業して京都を離れた私は、東京の大学から長野県の地方銀行に就職し、15年前に長野電鉄に移籍している。長野電鉄は人口減少、設備投資負担、電気料等のコスト高で厳しい経営を迫られるなか、バス・タクシー・観光・不動産・ガソリン販売・介護など事業多角化と非鉄道収入の拡大を図っている。その一方で原点に立ち返り、鉄道利用の回復・増加を期待しつつ、首都圏で活躍したJR成田エクスプレスを「スノーモンキー」、小田急ロマンスカーを「ゆけむり」と改称して装い新たに特急列車を運行、東急・東京メトロの車両を各駅停車として運行するなど、乗る愉しみ」をアピールしながら、地元客や国内観光客、インバウンドのさらなる需要創出に苦闘を繰り返す日々を送っている。

（長野電鉄株式会社代表取締役）

まだ22歳、結婚のことを気楽に考え、離婚もよし。でも53年たった今も同じ彼と結婚しています。今住んでいるカナダのバンクーバーには、洛北3期の井上正康さんがおられ、夫婦で同じゴルフクラブに所属しています。日本を離れて半世紀以上になり日本語も怪しくなっていますが、京都や洛北高校はすっかり心のなかに存在しています。母校近辺、植物園、賀茂川べり、宝ヶ池の小さなカフェ…。そして私が京都に帰るたびに会ってくる同窓生たち。私の夢の源、洛北高校、大好きです！（旧姓 西岡）

長野県長野市発

スノーモンキーパークにインバウンド戻る！

久保田 敏之（洛北23期）

1970年、雪のなか温泉につかるニホンザルの写真がLIFE誌の表紙を飾った。長野市から35キロ北東の湯田中温泉の奥、志賀高原麓の「地獄谷野猿公苑」で見られる光景である。

地獄谷野猿公苑は我が長野電鉄の社員による「地獄谷渓谷に生息する野猿の餌付け」と題する企画書から起業、スタートした。当初は国内観光客だけだったが、長野五輪を機に海外メディアから「スノーモンキーパーク」と紹介されて知名度が急上昇し、コロナ前には世界最大の旅行サイト「トリップアドバイザー」のランキング上位となり、来宛者の過半数をインバウンド（訪日外国人客）



温泉につかるサルたち（地獄谷野猿公苑）

京都市左京区発

1977年卒洛北高校ハンドボール部の記憶

西村 和穂（洛北26期）

令和4年6月22日、突然に「ナツカン（中野君）の容体が急変し19時過ぎに亡くなりました」とのメール。中野君は男子ハンドボール部のエース的存在でした。その中野君が亡くなった…。信じられなく、愕然とした瞬間でした。

私たち同期部員は7人。全員が同じ中学校出身（ハンドボール経験者は3人）で、その中には幼稚園からずっと一緒にいる人もいました。その7人が

2年になった年の夏、インターハイ京都府予選会に優勝し洛北高校として初めて全国大会（第26回山梨県塩山大会）に出場したのです。

インターハイでは1回戦（対浦和西高）、2回戦（対都城泉ヶ丘高、後に宮崎県知事となった東国原英夫氏が選手として出場）と勝ち進んだものの、3回戦で開催県代表の日川高校と接戦の末、敗れました。しかし初のインターハイでベスト16という成績を残せたのです。今では男女ともに、インターハイ常連校の洛北高ですが、この時が「初めの一步」だったと思います。

このたび中野君の追悼として、ハンドボール部活動を頑張っていた洛北高時代の彼の姿をよみがえらせようと、同期の古村君が当時の顧問、尾崎（現村田）史先生の映像記録を基に、DVD「1977年卒洛北ハンドボール部の記憶」を作成しました。そして昨年12月18日、左京区役所交流スペース



初の全国大会に臨んだ当時の部員たち



早くも来年は、オリンピックイヤー。パリで第33回夏季オリンピックが7月26日から、パラリンピックが8月28日から開かれます。1924年の第1回から100年目、近代オリンピックの祖であり、国際オリンピック委員会（IOC）を設立したピエール・ド・クーベルタン男爵がフランス人であったことから、開・閉会式での公式アナウンスはフランス語からスタートする習わしとなっています。

私は大学を卒業後、スポーツ用品メーカーに就職。入社3年目からフランス・パリに駐在し、欧州事業の基礎構築に携わってきました。IOC関連の事業も多く、長年にわたりオリンピックの現場で世界のトップアスリートや各国の要人をサポートしてきました。今回のパリ五輪にも委員として関わっています。

3回目のオリンピック開催となるパリ大会は、見どころ満載です。若い世代にふさわしい新たな五輪モデルを具現化するダイナミックなスポーツとして、ブレイクダンスの競技形態である「ブレイキン」が加わるなど、正

2024年パリオリンピックに新たな息吹

戸井田 朋之（洛北21期）

フランス・パリ発

訴えておられました。

車のシートベルトと同じです。わが身を守るためヘルメットの着用を心掛けていきましょう。よりいっそう事故のない安全な街になるよう、これからも交通安全指導員として頑張っていきます。

（旧姓 碓^{ハヅマ}）

自転車のヘルメット、かぶっていますか？

高知県土佐市発

寺田 美樹（洛北42期）

私が住んでいる高知県は、ドラマ「らんまん」で盛り上がっています。新鮮な鰹、山菜、果物などたくさんの自然の恵みが溢れています。その一方で観光客が増え、週末には人や車が多くなり事故も多発。中でも高齢者や自転車の事故が急増しています。この4月から道路交通法が改正され、自転車の運転者・同乗者に乗車用ヘルメットの着用が努力義務となりました。幼児・児童には保護者がヘルメットをかぶらせるように努めなければ

スで「見る会」を開きました。

会には、尾崎先生をはじめ中野君のご家族、同期の男女ハンドボール部員など、16人が集まりました。尾崎先生は79歳になれましたが、とても元気な様子でした。46年ぶりでお互いが思い出すのにひと苦労といった元部員の姿もありました。「1977年卒洛北ハンドボール部の記憶」を皆で見つ、汗を流し泥だらけになって部活動に打ち込み、輝いていた頃の記憶を取り戻すことができました。洛北高時代一番の思い出としていつまでも大切にしていきたいと思っています。中野君の急逝を悼み、心よりご冥福を祈ります。



上映会に集まったOBOGたち

なりません。子供のお手本となるよう大人が率先してかぶってほしいです。



なぜこのようなことを言うかといいますと、いま私は土佐市の交通安全指導員だからです。主に児童・園児・高齢者を見守り、安全に暮らしていける街をつくるお手伝いをしています。4月からは特に自転車のヘルメット着用を徹底して指導しています。現在の着用率は10人に1人の割合です。学生や児童にかぶっていない理由を聞くと、「髪型が崩れる」「汗をかく」「ダサイ」「めんどくさい」といった回答がほとんどでした。気持ちちは分かります。私もそうでした。指導員になるまでは…。

交通安全の勉強をしていくうちに自転車の正しい乗り方や走り方、そしてヘルメットを着用することの大切さを痛感するようになったのです。自転車による死亡事故の7割が、頭部のけがが致命傷となっています。ヘルメットを着用しない場合の致死率は、着用者の2・3倍も高いそうです。ですので、命を守るためには頭を守ることが重要なのです。



近藤真彦さんもパレードでヘルメット着用をPR 写真提供 高知新聞社

この7月2日、歌手の近藤真彦さんが高知市に生まれ、自転車ヘルメット着用パレードで「『自転車に乗るときはヘルメットを着用しよう』という感覚を皆が持つてほしい」と

式競技数は32に上ります。マラソンと自転車ロードレースに一般参加が導入され、一般ランナーやサイクリストがオリンピックアンと同じ日に、同じコースを体験することができます。

開会式は五輪史上初めてスタジアムではなくセーヌ河で行われ、エッフェル塔を見上げる特設会場や、アンヴァリッド廃兵院、フランス革命の史跡コンコルド広場、世界遺産ベルサイユ宮殿などが競技場として使用され、スポーツと文化遺産を融合させる大会となります。地元住民が必要とする施設のみを建設して、全体の会場の95%を既存インフラから活用。二酸化炭素の排出量は過去のフランス大会の半分を目指すなど、環境に配慮した大会となる予定です。

（株式会社スポーツシンクタンク代表取締役社長・CEO）



母校だより

2023
RAKUHOKU



京都府立洛北高等学校
洛北高等学校附属中学校

令和4年度卒業式 72期生266名が卒業、同窓会入り

令和5年3月1日(水) 第72回卒業証書授与式が体育館で挙行され、266名が卒業しました。式では川口浩文校長から式辞が述べられ、卒業生の門出を激励されました。新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながらもご来賓の案内、吹奏楽部の演奏については実施し、同窓会からは、副会長の加藤幹雄様に出席していただきました。

2月28日(火) には、同窓会入会式が執り行われました。同窓会からは、三輪新造常任理事及び山川富士夫常任理事が出席され、祝意を表されました。また、72期生の学年幹事へ委嘱状が渡され、同窓会と生徒会より卒業記念品の贈呈がありました。

72期生幹事(敬称略)

1組 松田理歩	細野沙樹子	5組 稲元海翔	岩田隼幸
2組 田籠心太郎	根来 修◎	6組 宮地幸希	矢田芽依
3組 森 光生	松村旺亮	7組 林 航琉	松田 映
4組 長田草佑	松田峻太郎	(◎印は72期生学年幹事代表)	

令和4年度 進路状況

※()は判明分の過年度生の数

令和5年4月10日(月) 午後、高等学校入学式及び附属中学校入学式が挙行され、高校へは279名、附属中学校へは80名の生徒が入学しました。本来なら中高合同の入学式を挙行しているのですが、今年度も昨年度に続き新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、開会時間をずらして別々に行いました。

新入生に対する入学許可の後、川口浩文校長が式辞を述べられました。ただ、杉原亜未PTA会長の祝辞は書面にて配布するなど、昨年度に続き感染対策を意識した時間短縮での実施となりました。しかし、本校の伝統を受け継ぐ洛北生としての新たな一歩を歩み始める新入生に対する想いは、十分に伝わる式となりました。同窓会からは、理事長の三島康之様、会長代行・常任理事の蔣池信男様に御出席いただきました。今後も初心を忘れず充実した学校生活を送り、学習に、部活動に大いに活躍することを期待します。

昨年度の卒業生は、東京大学、京都大学、大阪大学をはじめ国公立大学に134名(22名)、同志社大学、立命館大学、関西大学、関西学院大学をは

じめ私立4年制大学にのべ434名(134名)が合格しました。国公立大学医学部医学科の合格者数はのべ4名(4名)となっています。国公立大学の合格者数は附属中学校を併設して以降、最高の実績であり、京都大学特色入試においても7年連続で合格者が出ました。主な大学別合格者数は次の通りです。

《国立大学》

東京大学2名、京都大学21名(6名)、大阪大学4名、北海道大学2名(2名)、東北大学1名、東京工業大学1名、名古屋大学2名、神戸大学13名(1名)、九州大学(1名)、北見工業大学1名、室蘭工業大学1名、筑波大学1名、群馬大学1名、東京海洋大学1名、東京外国語大学(1名)、横浜国立大学1名、新潟大学1名(1名)、金沢大学1名(1名)、福井大学1名(2名)、静岡大学1名、名古屋工業大学(1名)、三重大学3名(1名)、滋賀大学12名、滋賀医科大学1名、京都教育大学2名、京都工芸繊維大学9名(2名)、奈良女子大学2名、鳥取大学2名、島根大学2名、岡山大学1名、広島大学1名、徳島大学1名、香川大学3名、愛媛大学1名、高知大学2名、宮崎大学1名、鹿児島大学(1名)、琉球大学1名

《公立大学》

京都府立大学9名、京都府立医科大学3名、大阪公立大学6名、福井県立大学1名、都留文科科大学1名、名古屋市立大学1名(1名)、滋賀県立大学7名、京都市立芸術大学(1名)、兵庫県立大学1名、奈良県立大学4名、岡山県立大学1名、《私立大学》
同志社大学43名(14名)、立命館大学81名(29名)、関西大学22名(5名)、関西学院大学22名(3名)、慶応義塾大学1名、早稲田大学9名(4名)、上智大学(1名)、東京理科大学1名(2名)、青山学院大学1名(1名)、中央大学(6名)、法政大学(1名)、明治大学(3名)、立教大学(1名)、京都産業大学34名、近畿大学29名(13名)、龍谷大学68名(6名)、藤田医科大学3名(1名)、京都薬科大学5名(2名)、大阪医科薬科大学1名、関西医科大学2名、その他120名(40名)

令和4年度前期・後期部活動報告

【体育系】★は全国大会

ラグビー部

令和4年度 第102回全国高等学校ラグビーフットボール大会京都府予選 第3位

第74回近畿高等学校ラグビーフットボール大会京都府予選 ブロック準優勝
●サッカー部
第101回全国高校サッカー選手権大会京都大会兼 京都高校サッカー選手権大会 ベスト16

高円宮杯JFA U-18サッカーリーグ2022 京都1部リーグ 第5位
●女子バレーボール部
令和4年度全日本バレーボール高等学校選手権大会京都府予選会 ベスト4

●男子ハンドボール部
第46回全国高等学校ハンドボール選抜大会京都府予選 優勝、ベストセブン賞3名

★第46回全国高等学校ハンドボール選抜大会 ベスト16
★令和4年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技 ベスト16

●女子ハンドボール部
★第77回全国国民体育大会少年女子の部 優勝
第46回全国高等学校ハンドボール選抜大会京都府予選 優勝、ベストセブン賞3名

★第46回全国高等学校ハンドボール選抜大会 ベスト8
★令和4年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技 ベスト8

●女子硬式テニス部
京都サマージュニアテニス選手権大会
女子シングルス ベスト64 山田菜々

女子ダブルス ベスト32 山田菜々・白澤茉友子
近畿高等学校テニス選手権大会京都府予選

女子シングルス ベスト64 山田菜々
女子ダブルス ベスト32 山田菜々・白澤茉友子

京都府高等学校テニス選手権大会
女子シングルス ベスト64 山田菜々

京都府公立高等学校テニス選手権大会
女子個人の部 第4位 山田菜々

近畿公立高等学校テニス選手権大会
女子シングルス ベスト24 山田菜々



13年ぶり5回目の優勝を果たした女子ハンドボール部(第77回国民体育大会)

京都ジュニアテニス選手権大会

女子シングルス ベスト64 山田菜々・薮内亜依莉

●弓道部

国民体育大会弓道競技近畿ブロック大会

4位 戸田・大西・下坂・瀬戸口

京都府高等学校弓道選手権大会

女子個人2位 下坂

3位 瀬戸口

第41回全国高等学校弓道選抜大会京都府予選会 兼 第30回近畿高等学校弓道選

抜大会京都府予選会

女子個人7位 瀬ノ口

京都府公立高等学校弓道大会

女子団体3位 下坂・瀬戸口・戸田

女子個人2位 瀬戸口

●女子ソフトテニス部

令和4年度京都府高等学校ソフトテニス選抜大会

個人戦中ブロック予選 ベスト16 清水菜月・井元彩香ペア

●陸上競技部

第55回京都府高等学校ユース陸上競技対校選手権

1年女子 400m 第2位 入倉千菜美（近畿ユース出場権獲得）

1年女子 400mH 第1位 入倉千菜美（近畿ユース出場権獲得）

1年男子 5000m 第5位 山本琉生

1年男子 3000m障害 第7位 藤林亮磨

2年男子 1500m 第3位 今堀匡道（近畿ユース出場権獲得）

2年男子 5000m 第7位 服部由羅

2年男子 3000m障害 第4位 三宅勇希

2年男子 3000m障害 第6位 坂元南紬太

2年男子 3000m障害 第3位 永井孝明（近畿ユース出場権獲得）

女子 100m平泳ぎ決勝 第3位 佐々木悠妃

女子 800m自由形タイム決勝 第5位 田村朱里

●バドミントン部

令和4年度京都府高等学校バドミントン新人大会

団体戦女子 決勝トーナメント ベスト16

個人戦女子 決勝トーナメント ベスト32 近藤咲希・山下なりペア

決勝トーナメント ベスト64 近藤咲希

決勝トーナメント ベスト64 山下なり

【文化系】★は全国大会

●放送部

第39回京都府高等学校総合文化祭

ビデオメッセージ部門 第1位

アナウンス部門新人戦 第2位 浅沼咲陽

朗読部門 第4位 大久保美咲

朗読部門新人戦 第3位 橋本葵

●サイエンス部

★令和4年度SSH生徒研究発表会

ポスター発表賞 山口惇・曽根悠汰・浜辺陽翔・松尾明日貴

★化学グランプリ2022

近畿支部長賞 田中悠飛・辻本陽一・増井雄大・田淵光希

★日本生物学オリンピック2022 ※在校生トピックス掲載（41頁）

金賞・鶴岡市長賞（実験問題首位） 井上凜音

★第21回日本情報オリンピック（JOI2021／2022）二次予選

優秀賞 辻本陽一

★物理チャレンジ2022 奨励賞 辻本陽一

★日本情報オリンピック

優秀賞 藤森陽生

敢闘賞 桑原紫櫻・藤川裕生・清水櫻喜

★第33回数学オリンピック Aランク 増井雄大

●吹奏楽部

第59回京都府吹奏楽コンクール

高等学校小編成の部 金賞

第55回近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会

1年女子 400m 出場 入倉千菜美

1年女子 400mH 第6位 入倉千菜美

2年男子 1500m 出場 今堀匡道

2年男子 3000m障害 第6位 永井孝明

第57回京都府高等学校ジュニア陸上競技対校選手権大会

男子 3000m 第3位 和田泰直

男子 3000m障害 第4位 野木琉平

男子 3000m障害 第3位 藤林亮磨

女子 100m 第5位 青山蓬

女子 200m 第3位 青山蓬

女子 400m 第2位 入倉千菜美

女子 1500m 第8位 国府久楽楽

男子第73回・女子第39回京都府高等学校駅伝競走大会

男子 第3位 三宅・服部・坂元・永井・大西・今堀・山本

（近畿高校駅伝出場権獲得）

男子 第1区 区間賞 三宅勇希

男子第73回・女子第39回近畿高等学校駅伝競走大会

男子 第7位 三宅・大西・坂元・永井・服部・山本・野木

●水泳部

第6回近畿高等学校新人水泳競技大会

女子 400m自由形 第11位 田村朱里

男子 50m平泳ぎ 出場 児玉忠也

女子 50m平泳ぎ 出場 佐々木悠妃

女子 50mバタフライ 出場 外田万葉

令和4年度京都府高等学校秋季室内水泳競技大会

女子 200m自由形タイム決勝 第2位 田村朱里

女子 400m自由形タイム決勝 第2位 田村朱里

女子 100m平泳ぎタイム決勝 第3位 佐々木悠妃

女子 100m平泳ぎタイム決勝 第2位 田村朱里

女子 100m平泳ぎタイム決勝 第3位 佐々木悠妃

第42回京都府高等学校室内選手権水泳競技大会

女子 100mバタフライ決勝 第2位 田村朱里



【部活動以外】

●令和4年度「税に関する高校生の作文」

京都府租税教育推進連絡協議会長賞 井上侑字人

左京税務署長賞 北口美古都・畑埜千聡・廣内小夏

左京区租税教育推進連絡協議会長賞 三浦圭以・出野詩音・加藤雅

近畿税理士会左京支部長賞 津田昌門

●全国高等学校ビブリオバトル京都府大会

優勝 畑中海咲

●エコノミクス甲子園（全国高校生金融経済クイズ選手権）京都大会

優勝（全国大会へ出場） 磯江源太郎・武藤優介

●第61回全国高等学校生徒英作文コンテスト

入選 鈴木智慧・安本亜美

――令和5年度前期――

【体育系】★は全国大会

●ラグビー部

第10回全国高等学校7人制ラグビーフットボール大会京都府予選 第3位

第76回京都府高等学校総合体育大会ラグビーフットボールの部 第3位

●サッカー部

令和5年度全国高等学校総合体育大会（サッカー競技）京都府予選 ベスト8

●女子バレーボール部

全国高等学校総合体育大会バレーボール競技の部京都府予選会 ベスト4

第76回近畿6人制バレーボール高等学校男女選手権大会 出場

全国高等学校体育学科・コーススポーツ大会近畿予選Aブロック 優勝

★全国高等学校体育学科・コーススポーツ大会 出場

●男子ハンドボール部

令和5年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技京都府予選

優勝、ベストセブン賞3名

令和4年度優秀選手賞 4名受賞

第66回近畿高等学校ハンドボール選手権大会

第3位、ベストセブン賞1名

★令和5年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技 出場

●女子ハンドボール部

令和5年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技京都府予選

優勝、ベストセブン賞3名

令和4年度優秀選手賞 4名受賞

第66回近畿高等学校ハンドボール選手権大会

準優勝、ベストセブン賞2名

★令和5年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技 第3位

●弓道部

春季高等学校弓道大会

女子団体 3位 高嶋・宮地・山下

女子個人 3位 瀬戸口

6位 小畑

第77回京都府高校総体

女子団体 3位 瀬戸口・下坂・戸田・瀬ノ口・宮地・高嶋

令和5年国民体育大会弓道競技京都府予選会

女子個人 4位 戸田

全国高等学校総合体育大会団体戦京都府予選会 兼 第76回近畿高等学校弓道大会

京都府予選会

女子団体 準優勝 瀬戸口・下坂・戸田・瀬ノ口・宮地・高嶋

第76回近畿高等学校弓道大会

女子団体 出場 瀬戸口・下坂・戸田・瀬ノ口・宮地・高嶋

●女子硬式テニス部

全国高等学校総合体育大会テニス競技京都府予選

女子シングルス ベスト64 山田菜々

女子ダブルス ベスト3 山田菜々・白澤茉友子

●女子ソフトテニス部

令和5年度京都府高等学校ソフトテニス選手権大会

個人戦中ブロック予選 ベスト16 清水菜月・井元彩香ペア

●陸上競技部

第58回京都府高等学校春季陸上競技大会

男子 1500m 第3位 服部由羅

男子 3000m障害 第8位 野木琉平

女子 200m 第8位 青山蓬

女子 400mH 第6位 入倉千菜美

女子 4×100mR 第6位 北村美羽・入倉千菜美・田伏理代・青山蓬

第76回京都府高等学校総合体育大会（市内ブロック）

1年男子 100m 第8位 寛惟澄

1年男子 800m 第5位 永山涼太郎

1年男子 3000m 第8位 野殿碧

1年男子 走高跳 第6位 吉野倫五

1年女子 100m 第7位 中嶋楓

2年男子 1500m 第6位 大西功起

2年男子 5000m 第4位 多田真

3年男子 5000m 第5位 藤林亮磨

3年男子 3000m障害 第3位 坂元南紬太

3年女子 3000m 第2位 永井孝明

3年女子 3000m 第4位 菅原実那

3年女子 円盤投 第4位 田伏理代

第75回京都府高等学校陸上競技対校選手権大会

男子 1500m 第8位 今堀匡道

男子 5000m 第5位 坂元南紬太（近畿インターハイ出場権獲得）

男子 3000m障害 第6位 三宅勇希（近畿インターハイ出場権獲得）

女子 3000m障害 第4位 永井孝明（近畿インターハイ出場権獲得）

女子 400mH 第3位 入倉千菜美（近畿インターハイ出場権獲得）

第75回近畿高等学校陸上競技対校選手権大会

男子 5000m 出場 坂元南紬太

男子 3000m障害 第8位 永井孝明

女子 400mH 出場 入倉千菜美

●水泳部

第76回京都府高等学校総合体育大会水泳競技大会

男子 50m自由形決勝 第7位 田村唯輔

女子 100m平泳ぎ決勝 第8位 佐々木悠妃

男子 100m平泳ぎ決勝 第9位 児玉忠也

男子 400mメドレーリレー決勝 第10位

平田優・児玉忠也・近藤秀哉・田村唯輔

第91回京都府高等学校選手権水泳競技大会

女子 800m自由形タイム決勝 第2位 田村朱里

女子 400m自由形決勝 第6位 田村朱里

女子 100m平泳ぎ決勝 第10位 佐々木悠妃

女子 400mメドレーリレー決勝 第10位

伊達なつ葉・佐々木悠妃・田村朱里・外田万葉

第77回近畿高等学校選手権水泳競技大会

女子 800m自由形タイム決勝 第9位 田村朱里

（第91回日本高等学校選手権水泳競技大会出場決定）

女子 400m自由形予選 第16位 田村朱里

●バドミントン部

全国高等学校バドミントン選手権大会京都府予選 兼 京都府高等学校バドミントン選手権大会

団体戦女子 決勝トーナメント ベスト32

個人戦女子 決勝トーナメント ベスト64 近藤咲希

個人戦男子 決勝トーナメント ベスト64 近藤咲希・山下なりペア

個人戦男子 決勝トーナメント 出場 坂井亮太・小寺浩斗ペア、

森康樹・植田悠太ペア

【文化系】

●放送部

第62回京都府高等学校放送コンテスト 兼 第70回NHK杯全国高校放送コンテ

スト京都大会

創作テレビドラマ部門 第1位 ※在校生トピックス掲載（41頁）

テレビドキュメント部門 第2位

●囲碁・将棋部

第15回京都府高等学校文化連盟囲碁部門春季大会

総互先戦男子の部 優勝 吉藤真成

第47回全国高校囲碁選手権京都府大会

男子団体戦 優勝 吉藤真成・中井芳樹・山内陽童

男子個人戦 優勝 吉藤真成

【部活動以外】

●フラグフットボール（アメリカンフットボール）

第2回 Junior Flag Football Cup U17 女子日本代表

準優勝 今村結乃全

【附属中学校】

令和4年度後期

●第9回近畿中学生弓道錬成大会

女子団体・個人の部 出場

●京都市中学校夏季総合体育大会 テニスの部

男子団体3位 奈良拓明・後慶唯・宗敦己・東良壮裕・清川隼輝・加嶋伸弥・

高松慈・沖本悟史・古川真大・土生敦樹

●京都市中学校秋季総合体育大会 テニスの部

男子シングルス 準優勝 奈良拓明

●第59回京都府吹奏楽コンクール

中学校（小編成の部） 金賞

【部活動以外】

- 令和4年度中学生の「税についての作文」
全国納税貯蓄組合連合会優秀賞 山本奏慧
近畿税理士会左京支部長賞 増井千鶴
- 第68回青少年読書感想文京都府コンクール
優秀賞 須永雛子・坂本有彩

令和5年度前期

- 京都市中学校選手権大会春季大会 テニスの部
女子団体3位 加未陽依・清水桜帆・中司莉々夏・八穴実咲・竹川さくら・松井亜珠・鎌谷美緒・近藤史奈・弘中結実子・河野里咲
- 第76回京都市中学校春季総合体育大会 陸上競技の部
男子400m 4位 洞谷和寿
男子三段跳 2位 坂田頼謙
女子砲丸投 優勝 平岡悠
- 第76回京都市中学校選手権総合体育大会 陸上競技の部
男子400m 5位 洞谷和寿
男子三段跳 4位 坂田頼謙
女子砲丸投 優勝 平岡悠
- 第69回全日本中学校通信陸上競技大会京都府大会
男子400m 8位 洞谷和寿
女子砲丸投 3位 平岡悠
- 令和5年度全国中学生弓道大会京都府予選会
女子団体の部 優勝 短田理紗・佐藤美咲・野口紗矢子
2位 布目春菜・今井眞香・近藤華
3位 古賀日奈子・深川愛文・山際日和
女子個人の部 2位 短田理紗
3位 今井眞香

スーパーサイエンスハイスクール（SSH）・国際交流等の取組

附属中学校の開校とともにスタートした洛北のSSH事業は昨年度、第5期の指定を受け、「探究し続ける科学技術フロンランナー」を育成する中高一

います。現在は、府立中高一貫教育校からも参加者を募り、取組の幅を広げています。参加生徒の習熟度に合わせて講義内容を決め、講義の進め方も数学的な考察方法を自然と身につくようにプログラムしていただいております、とてもExcitingな取組となっています。

●課題研究の成果を校外で発表

課題探究Ⅱの授業で取り組んだ研究成果をまとめて校外で発表する場面が増えてきました。昨年度は以下のような成果がありました。今年度の課題探究の授業内でも様々なテーマにもとづいて課題研究を行っています。先輩に続いて素晴らしい成果が得られることを期待しています。

- 日本生理学会第100回記念大会高校生ポスター発表
最優秀賞 青山更梨・永本愛結・山下颯
- 全国SSH生徒研究発表会
ポスター発表賞 山口惇・曽根悠汰・浜辺陽翔・松尾明日貴
- 日本学生科学賞・京都府審査
最優秀賞 田籠心太郎・今吉嶺太・田中優佑・森下龍琉
- 第13回坊ちゃん科学賞 研究論文コンテスト
優良入賞 中原英莉香・田村亜紀・山本理・村井祥真
入賞 松田理歩・高木優月・前川万貴子
- 同 藤井誠・石倉燦旭・佐藤幹栄・田中悠飛・若野健真
- 同 田籠心太郎・今吉嶺太・田中優佑・森下龍琉
- 同 山口惇・曽根悠汰・浜辺陽翔・松尾明日貴
- 第20回 生活創造コンクール（SSC2022プロジェクト）
努力賞 中馬千陽・瀬川七海・田中杏佳・久森優心

●京都Scienceコミュニティ始動

これまでのSSH指定による研究開発や課題研究のノウハウを京都府立高校と共有すべく、府立高校の先生方と洛北高校でコミュニティを形成しました。このコミュニティ内でこれまでのSSH指定の成果を普及するとともに、府内の自然科学に関する課題研究のより一層の発展を洛北高校が担っていきます。今年度は「サイエンスプラウト」と題して、府立高校10校、計98の研究グループによるオンライン研究テーマ交流会を実施しました。自身の研究テーマについての意見をいただくとともに、他校の研究テーマから学び、質の良い課題研究活動につなげていきます。

貫教育プログラムのデザインと一般化」のテーマのもと、研究開発に取り組んでいます。

●SHOOT Lab（旧研究室体験研修）

昨年度から実施している「SHOOT Lab」では、参加者は無事に大学での研究室体験を終え、熱心に事後の研究活動に取り組み、令和5年3月10日に実施した課題研究発表にてポスター発表でその成果を発表しました。これまで、課題研究発表会で発表していたのはサイエンス科2年生とサイエンス部のみでしたが、SHOOT Lab参加者の発表が加わることで、文理コースや1年生の活躍の場が増え、科学研究活動を活性化させるとともに、SSH活動を普及させていくことができるようになりました。



本年度もSHOOT Labはスタートしており、1年生27名、2年生5名、計32名が京都府立大学・京都工芸繊維大学の6研究室のテーマに参加予定です。昨年度の経験を活かしながら、よりよい研究活動になるように、企画を推進していきたいと思っています。

●サイエンスチャレンジ・サタデープロジェクト

サイエンスチャレンジは、放課後、長期休業中など、授業外の時間を利用して、さまざまな「科学」に挑戦する課外活動です。特別講義や実験講座はもちろん、SHOOT Labや校外施設へのバスツアー、複数の教科科目の連携講座、オンラインミーティングを活用した講座や大学・研究所との連携講座など様々な取組を実施しています。

サタデープロジェクトは学年や教科の枠を超えた多様な活動を行うことで、生徒の知的好奇心を高めることを目的に、年間4回土曜日に実施しているもので、サイエンスチャレンジ企画に加え、語学・文学・経済学についての講義やワークショップ、校外見学ツアーなどを実施しています。

生徒の興味関心や主体性を伸ばすべく、先生方の趣向を凝らした様々な企画が予定されています。

●「ラグランジュの会」を定期的に開催

「数学好き」という中学生・高校生を対象に、京都大学名誉教授である上野健爾先生と洛北高校をオンラインでつなぎ、「ラグランジュの会」を開催して

●洛北高校「グローバルリーダーシッププログラム」始動

洛北高校では、これからのリーダーに必要な「実務力」、「展望力」、「発信力」を養うため、渡米を含む教育プログラムとして「グローバル人材育成プログラム」を実施して参りました。しかし、新型コロナウィルス感染拡大の影響により、海外での活動が制限され、満足のいくプログラムが実施できなくなりました。これを受け、昨年度まで「グローバル探究プログラム」と名称を変更し、オンラインでのアメリカの大学教授の特別講義や海外の学生との意見交流を通して、これからのグローバル社会で活躍する人材育成の取組を行ってきました。

今年度は海外渡航の見通しが立ちましたので、これまでのプログラム内容を精査し、よりよい海外渡航教育プログラムとして「グローバルリーダーシッププログラム」を企画しました。英語力向上はもちろん、SDGs等を踏まえた社会的課題やグローバル課題に対する問題解決のアイデア立案を通じて、問題解決能力や企画立案能力、プレゼンテーション能力を伸ばす内容となっています。世界に視野を広げ、創造力を発揮し、社会に貢献したいという人材の育成を目指しています。

●Global Classmates 2023を採択

「Global Classmates 2023」に洛北高校が採択されました。本プログラムは、アメリカの同世代の高校生とオンラインで交流するプログラムです。全国で38校のみという厳しい選抜でしたが、昨年度に引き続き3年連続で洛北高校が採択されました。

昨年度に引き続きGlobal Classmates Summit 2023日本代表枠6名の中の2人に本校の塩見理桜、井上翔子が選出され、アメリカ代表6名と今年の夏合計12日間オンラインで密に交流するプログラムに参加します。2年連続で日本代表生徒が本校から選出されたのは喜ばしい限りです。



青少年を対象とした全国規模のコンテスト「日本生物学オリンピック 2022大会」に、3年2組（中高一貫コース…サイエンス科）の井上凜音さんが出場、金賞と実験問題の首位に授与される「鶴岡市長賞」の二つの賞を見事受賞しました。同コンテストは国際生物学オリンピックの代表選考も兼ねているため、井上さんは日本代表の次点者として認定されました。

オンラインによる予選を経て、本選は慶応義塾大学鶴岡タウンキャンパスで実施。初挑戦となる井上さんでしたが、ほかの参加者の会話のレベルの違いに驚いたものの、一転「コンテストを楽しむ」方向に切り換え、緊張することなく取り組むことができたと言います。選んだ答えによって次の問題用紙が変わるといふ、それまで経験したことのない解答方法などにもワクワクして『めちゃくちゃ楽しかった』そうです。収穫は「同じ熱量」で生物のことを話せる友人がたくさんできたこと。

小さい頃から自然や生き物が好きで、なかでも植物を見るのが好きだった井上さん。現在は園芸同好会に所属し、根っこがなくとも育つエアプランツや、土によって色が変わるアジサイの性質などに興味を持っています。大学で植物の研究をして大学院へ進み、今回さまざまな場面でコンテストを盛り上げていた生物学オリンピックのサポートスタッフ「SCIBO」にも挑戦してみたいと、今後がますます楽しみな様子です。

在校生トピックス

生物学オリンピックを「楽しんで」W受賞！

令和5年度人事異動

京都府立洛北高等学校・京都府立洛北高等学校附属中学校

転出者・退職者						転入者・新任者					
職名	教科等	氏名	よみがな	新任校等	備考	職名	教科等	氏名	よみがな	前任校等	備考
副校長		藤田 五樹	ふじた いつき	府教委		副校長		園山 博	そのやま ひろし	嵯峨野高	
事務長		杉本 幸夫	すぎもと さちお	井手やまぶき支援		事務長		伊藤 淳	いとう あつし	桃山高	
教諭	国語	吉岡 伸治	よしおか しんじ		再任用	教諭	国語	吉岡 伸治	よしおか しんじ		再任用
教諭	国語	古川 奈保子	ふるかわ なおこ		再任用	教諭	国語	古川 奈保子	ふるかわ なおこ		再任用
教諭	地歴・公民	谷口 温司	たにぐち あつし		再任用	教諭	地歴・公民	谷口 温司	たにぐち あつし		再任用
教諭	数学	太田 恵一	おおた けいいち		再任用	教諭	数学	太田 恵一	おおた けいいち		再任用
教諭	数学	林 慶治	はやし けいじ		再任用	教諭	数学	林 慶治	はやし けいじ		再任用
教諭	理科	福島 厚哉	ふくしま あつや		退職						
教諭	理科	川本 晋	かわもと すすむ		退職	教諭	理科	本田 英嗣	ほんだ ひでつぐ	東宇治高	
教諭	保健体育	前田 尚克	まえだ なおかつ		退職	教諭	保健体育	前田 尚克	まえだ なおかつ		再任用
教諭	保健体育	西村 純	にしむら じゅん		再任用	教諭	保健体育	西村 純	にしむら じゅん		再任用
教諭	芸術(美術)	小野 啓亘	おの ひろのぶ		再任用	教諭	芸術(美術)	小野 啓亘	おの ひろのぶ		再任用
教諭	芸術(書道)	増川 陽子	ますかわ ようこ		再任用	教諭	芸術(書道)	増川 陽子	ますかわ ようこ		再任用
教諭	英語	山口 敬司	やまぐち たかし	高校教育課		教諭	英語	松原 良典	まつばら りょうすけ	高校教育課	
教諭	家庭	竝川 幸子	なみかわ さちこ		再任用	教諭	家庭	竝川 幸子	なみかわ さちこ		再任用
学校施設管理職員		有馬 嵩人	ありま たかと	向陽高		学校施設管理職員		水谷 聡志	みずたに さとし		新規採用
						常勤講師	芸術(音楽)	井上 奈波	いのうえ ななみ		
						常勤講師	情報	松本 慶子	まつもと けいこ		
常勤講師	英語	清水 陽子	しみず ようこ		育休代替						
事務職員		松田 香純	まつだ かずみ		臨探	事務職員		松田 香純	まつだ かずみ		臨探
指導教員		小畑 順二	おばた じゅんじ	乙訓高	再任用						

昨年『会話禁止法第六条違反』でNHK杯全国高校放送コンテストに部門入選した放送部ですが、今年も新たに制作した『忘れないで』で同じ創作テレビドラマ部門に応募。京都大会の第1位となり、「第70回NHK杯全国高校放送コンテスト」に出場を果たしました。作品の監督・脚本・編集を手掛けたのは3年6組の四方夏さんです。

作品は高校受験に失敗し悩みをかかえる主人公とその友人が、校内にある「何でも願いをかなえるポスト」をめぐるって、自分の生活や友人関係を見直し、楽しさを見つけて新しく歩んでいく話。四方さんは「単に友情の大切さだけでなく、誰もつくれないような個性のある作品をつくりたかった」と思いを語ります。重要なシーンの音声を生音ではなく吹き替えにするなど自分なりに工夫し、初めての編集作業にも取り組みました。目指したのは「インパクトを与えられて、なおかつ見る人に伝わる作品」。制作にあたって参考にしたのは、昨年、全国大会に同行した際に見聞きした他校の作品や審査員の講評でした。制作者として臨む今年の全国大会でも、他校の作品や審査講評の言葉など見聞きしたことをしっかり記録して、次の作品に役立つよう、クラブの後輩に伝えていきたいと話します。

2年の時、平田満子先生から受けた漱石の『こころ』の授業が面白く、文学に興味を持つようになったという四方さん。将来は大学で国文学の基礎を学んでから脚本の道に進むかどうかを決めたいと考えています。



創作テレビドラマ部門で第1位、全国大会に出場！

ご存じですか？

府立学校特色化
応援ファンディング事業

府立洛北高校・附属中学校へご寄附をお願いいたします！

洛北高校・附属中学校では、府立学校特色化応援ファンディング事業（旧京都府母校応援ふるさと事業）を活用し、学校の教育環境改善や学習支援を促進するために、みなさまからのご寄附を募っています。

寄附金

部活動支援
● 屋外コートやグラウンドの全天候化・人工芝化
文化系部活動の機器整備 等

学習活動支援
● より専門的な学習・進路指導に係る講師の招聘、
環境整備 等

実質2,000円の負担で、一定の上限まで寄附できます。

府立学校特色化応援ファンディング事業とは？

京都府教育委員会では、自分の選んだ自治体に寄附（ふるさと納税）を行った場合に寄附額のうち2,000円を超える部分について、所得税と住民税から原則として全額が控除される「ふるさと納税」制度を活用し、府立学校の施設設備・教育環境等の充実を図ることを目的として寄附金を募集します。卒業生にかぎらず、どなたでも寄附していただけます。各府立学校においては、これまでも魅力ある学校づくりに向けて様々な取組を実施しています。本事業は、こうした学校独自の取組を応援するという趣旨から、ふるさと納税を活用した制度として創設したものです。学校ごとに、寄附金を活用した取組内容を設定しており、学校を指定して寄附していただけます。納付方法は「金融機関への振込」も、「クレジットカード（インターネット）」も御利用になれます。

※詳細は京都府教育委員会HP、本校HPをご覧ください。



あかねの窓

―母校の先達二人に文化勲章―

令和4年度の文化勲章受章者に、母校同窓生から日本画家の上村淳之氏（京一中昭和21年入学）と東洋史学者の吉川忠夫氏（洛北4期）のお二人が選ばれました。

上村淳之氏は花鳥画の第一人者として知られ、上村松園・松篁を祖母・父とする日本画の名家三代目。このたび三代いずれもが文化勲章受章者となりました。本誌には第17号（昭和54年刊）表紙に「栗の木」を提供いただいています。（前号特集「あかね」復刊）から60年でも紹介）

吉川忠夫氏は中国思想史・中国史専攻で京都大学名誉教授。京都大学人文科学研究所教授・所長を経て、学士院会員。2013年に文化功労者。『あかね』第54号（平成28年刊）の「恩師を偲んで」欄に講師の海知義先生の追悼文を寄稿いただいています。また吉川氏の父は、わが洛北高校校歌の作詞者である中国文学者の吉川幸次郎氏です。お二人の栄誉に改めてお喜びを申し上げます。



上村淳之氏



吉川忠夫氏



京一中150周年・洛北高校70周年の記念事業の一環として、母校中庭の同窓会記念モニュメント周辺の整備と、同じく中庭の一中柳の保全を行いました。一中柳は京一中の吉田校舎（明治30年建設）の校庭に植えられていた柳（近衛中学に現存）を移植したもの。支柱の設置、根回りの土の入れ替えなどの養生を実施しました。同窓会HPの事務局ブログ（2022年5月・10月）にも関連情報を載せていますのでご覧ください。

―一中柳の修復保全と母校中庭の補修―

―中江裕司さん新作ロングラン上映―

映画監督として活躍する中江裕司氏（洛北28期）の新作映画『土を喰らう十二ヵ月』が昨年11月に全国公開されました。水上勉原作のエッセー「土を喰らう日々」が精進十二ヵ月」をもとに中江氏が監督・脚本を手掛けたもの。旬の恵みを食して自然と共に生きる主人公の日々を、長野県白馬村で1年半にわたるロケを敢行して撮影。全国の映画館でロングラン上映され、「大切な人に薦めたい映画」の公募結果を踏まえて選出される東京新聞映画賞を受賞、主演の沢田研二さん（鴨沂高校出身）がキネマ旬報ベスト・テンと毎日映画コンクルールの主演男優賞を受賞しました。



©「土を喰らう十二ヵ月」製作委員会

資料提供のお願い

これまで京一中・洛北高校のOBの皆様には、「あかね」やHPを通して資料の寄贈をお願いし、また前号（60号）ではとりわけ「学友会誌・同窓会誌、卒業アルバム」の寄贈をお願いしたところ、多くの方からこれらを寄贈いただきました。OBの皆様にとっても思い出多い品をありがとうございました。ここに芳名をご報告し心より御礼申し上げます。

ことに、「学友会誌」についての情報は少なく、戦前・戦中資料の保存の難しさを痛感します。京一中・洛北高校に関連する資料（教科書、機関紙、学生生活や旧校舎の写真、物品など）をお持ちの方は、ぜひ同窓会にご寄贈いただきますよう引き続きお願いいたします。ご連絡・お問合せは同窓会事務局まで。

◆前号に続いて寄贈をお願いしたい資料

「学友会誌」	第1号～第5号（明治30年前後発行？）
「卒業アルバム」	洛北8期（昭和34年3月卒業）、洛北14期（昭和40年3月卒業）

【資料寄贈者芳名】※令和元年以降	
京一中	（中西）藤野 正二（昭和8年卒） 園 欣彌（昭和13年卒） 岸田 貴夫（昭和18年卒） 本永 友彦（昭和18年卒） 重富 健一（昭和23年卒・旧職） 仲谷 喬（昭和20年入）
洛北高校	（小坂）石村 淑子（洛北1期） 谷口 寛（洛北2期） 辻本 貞夫（洛北2期） （西村）麻田よし子（洛北3期） 波多野元三郎（洛北3期） 内田 正二（洛北4期） 畑上 欣也（洛北5期） 武田 健一（洛北7期） （白井）乾 令子（洛北9期） 大槻 俊介（洛北10期） 山 和孝（洛北10期） 一澤 宗弘（洛北11期） 網田 芳章（洛北16期） 佐野 栄次（洛北22期） 田邊 夕貴（洛北57期）
北山の会	岡尾 恵市（旧職）



京一中同人誌「近衛」を探しています。

「近衛」は大正8～10年に、京一中生の島本融、桑原武夫、新村猛、貝塚茂樹、湯川秀樹たちが小説、詩、評論、童話等を投稿した同人誌です。表紙や口絵も生徒が描いた手稿製本で、ほぼ月刊。各号1冊しか存在しません。湯川の自伝『旅人』に「解散時に主だった同人が1冊ずつ分け合った」とあります。京都大学人文科学研究所図書室が蒐集を進めており、現在、大正8（1919）年（1・3-6・9号）、同9（1920）年（2・6・12号）、同10（1921）年（1・4・9号）の計12冊を所蔵。最終号は大正10（1921）年の年末かと思われます。欠号にお心当たりの方は、ぜひご連絡をお願いします。

京都大学人文科学研究所図書室（075・753・6909）図書掛長 山崎千恵（洛45）（旧姓 山本）



「近衛」第1号（左）と第3号（右）
（京都大学人文科学研究所所蔵より）

第4号議案 監査報告 監事 河村澄子（洛22）

令和5年6月2日に同窓会事務局において会計監査を行った。監査の結果、保管・保存も含め会計処理に間違いがないことを確認した。

第5号議案 同窓会理事の退任と新任について 総務部担当常任理事 河原敏明（洛23）

理事の退任 三浦賢佑（洛9）、小川登志子（洛21）、※本人の申し出による

理事の新任 川瀬利典（洛9）、坂口久美子（洛38）、佐藤正嶺（洛70）、世古口涼（洛70）

第6号議案 同窓会事務局長の選任について 総務部担当常任理事 河原敏明（洛23）

常任理事の蔣池信男（洛19）を就業に関する規則第5条に定める事務局長として選任した。

第7号議案 同窓会名簿管理システムの改修について 総務部担当常任理事 河原敏明（洛23）

京一中150周年・洛北高校70周年記念事業の一環として長年手つかずであった同窓会の名簿管理システムを更新することとし、慎重に検討した結果、洛70の佐藤正嶺が代表を務める株式会社OsaiFuに発注し、年度内の新システム運用開始を予定している。

第8号議案 同窓会所蔵の湯川秀樹氏関連資料の提供について 総務部担当常任理事 河原敏明（洛23）

下鴨にある湯川秀樹氏（京一中大正12年卒四修）の旧邸が京都大学に寄贈され、改修後に記念館として開館する予定であるが、湯川氏に関する貴重な資料を集約的に管理するという観点から同窓会の所蔵する関連資料を提供（寄託あるいは寄贈）して展示することとした。

第9号議案 京一中150周年・洛北高校70周年記念事業報告および収支報告について 記念事業実行委員長 木下博夫（洛10）

新型コロナウイルス蔓延のため延期されていた記念祝宴を令和4年12月11日（日）に京都ホテルオークラ「暁雲」にて挙行し、足掛け3年に渡った記念事業に区切りをつけることができたことに感謝しており、ご協力いただいた方々に改めてお礼を申し上げたい。

記念祝宴の模様についてはP4～P7を、記念事業の概要についてはP8を参照のこと。また経費概要は以下の通り。

京一中150周年・洛北高校70周年記念事業会計収支中間報告(令和元年4月から令和5年6月末まで) (円)			
収入		支出	
前回繰越記念事業積立金	16,341,844		
寄 付 金	4,031,382	式 典 部 会	2,361,923 令和3年10月16日開催
記 念 誌 等 販 売 費	160,000	祝 宴 部 会	5,624,571 令和4年12月11日開催
祝 宴 会 費	1,701,000	資 料 部 会	1,034,732 所蔵資料等の補修、一中柳の保全など
利 息	1,557	記 念 品 費	973,358 記念クリアファイル、プロジェクター等学校寄贈品など
		OBOG セ ミ ナ ー	229,890 講師交通費など
		システム更新関連費	3,103,686 事務局IT機器の更新、システム改修費など
事 業 期 中 収 入 計	5,893,939	そ の 他 事 務 費 等	549,362 通信費、手数料、備品費、会議費など
収 入 総 合 計	22,235,783	支 出 総 合 計	13,877,522
記念事業積立金残高	8,358,261		

京一中洛北高校同窓会 第70回総会について

令和5年度の第70回総会は、11月25日(土) にからすま京都ホテルにて開催の予定ですが、会場の都合上、懇親会形式とさせていただきます。そのため、総会における報告事項を事前に掲載させていただきます、総会当日は報告事項の確認とさせていただきますので、ご質問、ご意見等につきましては、「あかね」第61号（本誌）に同封の連絡ハガキもしくは同窓会ホームページ（https://kyo1c-rakuhoku.com）の「お問い合わせ」にて事前にお聞かせいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬称略

第70回総会での報告事項

令和5年度第2回理事会（6/3開催）およびその後の理事への回議で承認された議案は以下の通りです。

第1号議案 会務報告 総務部担当常任理事 河原敏明（洛23）

令和5年度定例理事会開催記録については、本部だより（P54）を参照。

そのほか定例の会議として、毎月の常任理事会兼「あかね」編集会議を開催し、懸案事項の対応等について協議した。

第2号議案 令和4年度会計報告 財務部担当常任理事 山川富士夫（洛25）

令和4年度会計報告書（P48を参照）

第3号議案 令和5年度予算報告 財務部担当常任理事 山川富士夫（洛25）

単年度赤字となっているが、カード決済の導入等による会費の増収および支出経費の節約等に努める。

令和5年度(令和6年3月期決算) 予算 (単位: 千円)									
R5・4・1 現在			R5・4・1 現在						
の 部			の 部						
科 目	R 4 年度 決 算	R 5 年度 予 算	対前年度 増 減	科 目	R 4 年度 決 算	R 5 年度 予 算	対前年度 増 減		
前 年 度 繰 越 金	12,924	11,344	▲ 1,580	「あかね」発行費	2,921	3,300	379		
入 会 金	798	840	42	総 会 費	847	1,800	953		
令和6年3月卒業生(280人)				補 助 費	9	100	91		
会 費(既会員分)	4,093	4,500	407	出 張 費	0	150	150		
うち 年度会費				会 議 費	32	100	68		
前納 (3年分)				記 念 品 費	155	170	15		
前納 (5年分)				事 務 用 品 費	321	450	129		
その他前納				通 信 費	1,659	1,800	141		
				入 件 費	2,512	2,600	88		
うち 一中全会費				慶 弔 費	40	15	▲ 25		
教職員会費				福 利 厚 生 費	8	15	7		
洛北会費				水 道 光 熱 費	320	350	30		
会 費(R4年3月卒業267人)	1,869		▲ 1,869	支 払 手 数 料	288	350	62		
内訳 当年度分	467.30		▲ 467	雑 費	13	50	37		
2年度分	467.30		▲ 467	旅 費 交 通 費	217	280	63		
3年度分	467.30		▲ 467	備 品 費	11	100	89		
4年度分	467.30		▲ 467	諸 会 費	0	30	30		
会 費(前受金勘定)	1,862	1,862	0	保 守 科	0	396	396		
令和5年3月卒業(266人)			0	会 費(前受金勘定)	1,869	0	▲ 1,869		
会 費(前受金勘定)	0	1,960	1,960	令和4年3月卒業(267人)					
令和6年3月卒業(280人)				会 費(前受金勘定)	0	1,862	1,862		
総 会 出 席 会 費	0	1,000	1,000	令和5年3月卒業(266人)					
広 告 掲 載 料	1,012	2,000	988	予 備 費	0	200	200		
寄 付 金	684	0	▲ 684	周 年 記 念 事 業 積 立 金 へ	1,727	0	▲ 1,727		
雑 収 入	0	0	0						
販 売 費	13	10	▲ 3						
仮受金(祝宴会費)	1,038	0	▲ 1,038						
収 入 計	11,369	12,172	803	支 出 計	12,949	14,118	1,169		
				次年度繰越金	11,344	9,398	▲ 1,946		
				前年対翌年繰越金差	△ 1,580	△ 1,946	△ 366		
収 入 合 計	24,293	23,516	▲ 777	支 出 合 計	24,293	23,516	▲ 777		

会費納入のご協力をお願いします

会費納入にカード決済が可能になりました！



クレジットカードで
オンライン決済ができます。

単年度会費（2,000円）のみ

※未払い期間に関係なく単年度分から納入
を承りますので何とぞ納入のご協力をお
願いいたします。

決済ページ URL <https://kyo1c-rakuhoku.square.site/>

〈決済方法〉

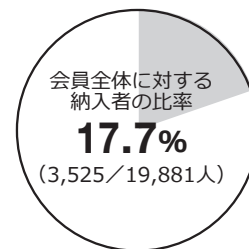
- ①上のQRコードをスマートフォン、タブレット等で読み込む（もしくは上記URLにアクセスする）
 - ②必要事項を入力、決済を行う
 - ③完了後、決済完了メールが届く（届かない場合は迷惑メールフォルダをご確認ください）
- ※ 多年度納入いただく場合は従来通り、本誌同封の「払込取扱票」あるいは「銀行振り込み」（下欄口座宛）をお願いいたします。

○同窓会の業務、活動支援

- ・会員情報の管理、名簿の維持管理
- ・支部総会、学年同窓会、部活OB会の支援（案内状印刷・宛名印刷・発送）
- ・同窓会誌「あかね」の発行および発送
- ・ホームページの運営・管理
- ・本部総会の開催
- ・会員に関連する資料の管理
- ・母校への支援（御祝金、横断幕材料費など）

○納入状況

令和4年度現在



（内訳）

- 京一中卒業生 11.6% (88/760人)
- 洛北高校卒業生 17.9% (3,437/19,121人)
 - ・洛北高校（1～30期） 21.2% (2,035/9,570人)
 - ・洛北高校（31～60期） 3.7% (256/1,146人)
 - ・洛北高校（61～71期） 42.3% (1,146/2,707人)

※ 令和元年以降の卒業生には卒業時に4年分の会費を前納いただいています。
平成31年以前の卒業生は令和5年度から会費納入のご協力をお願いいたします。

◆会費

単年度会費	2,000円
3年前納会費	5,500円
5年前納会費	9,000円

◆振込口座

①ゆうちょ銀行 01050-4-1043 ※同封の払込取扱票をご利用ください

②京都銀行下鴨支店（142）口座名義：京一中洛北高校同窓会 普通預金 19950 理事長 三島康之（みしま やすし）

- ①これまで、同封の「払込取扱票」で払い込んでいただくと払込手数料はかかりませんでしたが、2022年1月より現金でのお払込みには（窓口・ATMとも）110円の手数料（加算料金）が必要となりました。ゆうちょ口座から通帳またはカードで払い込んでいただくと、手数料はかかりません（必ず同封の「払込取扱票」を利用してください）。
- ②銀行振込みの方は必ず封筒宛名（左下）の卒業年度を明記してください。

◆同封の払込取扱票を使用いただけます。

④「むかし京都の一中生」（送料込） 3,000円

⑤「われら自由の学び舎に育ち」（送料込） 2,500円

⑥寄付金

◎「あかね」61号に
寄付いただいた同窓会員芳名

藤村 和正（洛北4期）
河村 澄子（洛北22期）

第10号議案 京一中150周年・洛北高校70周年記念事業実行委員会の解散について

総務部担当常任理事 河原敏明（洛23）

令和元年に京一中150周年・洛北高校70周年の記念事業開催に向けて立ち上げた実行委員会（下欄参照）について、記念事業も概ね終了したことから6月3日の理事会をもって解散することとした。

第11号議案 同窓会に関する諸課題解決の取り組みについて 総務部担当常任理事 河原敏明（洛23）

会則の見直しや理事会のあり方、学年会の開催支援等の懸案事項について、プロジェクトチームにおいて期限を決めて検討し、重要案件については来年度の総会で提案できるよう取り組むこととした。

第12号議案 第70回総会の開催について（既述 P44参照）

総務部担当常任理事 河原敏明（洛23）

京一中150周年・洛北高校70周年記念事業 実行委員

実行委員長	木下 博夫（洛10）	祝 宴 部 部 会 長	中岡 保彌（洛11）
実行副委員長	若林卯兵衛（洛10）	副部長	今西 拓人（洛33）
実行副委員長（理事長）	三島 康之（洛14）	資 料 部 部 会 長	三輪 新造（洛11）
総 務 部 部 会 長	河原 敏明（洛23）		遠山 祥子（洛20）
	蔣池 信男（洛19）	事 務 局	八田香津子（洛19）
	鍛冶 ちか（洛50）		堀江三枝子（洛23）
	佐藤 正嶺（洛70）		小栢 靖子（洛26）
式 典 部 部 会 長	谷口 光男（洛21）	祝宴運営担当学年（洛38）	
	倉部 京子（洛29）		坂口久美子、景山 哲信
催 事 部 部 会 長	平塚 泉（洛22）		
	谷口 幸伸（洛22）		
	西村 佳哲（洛27）		

令和4年度（令和4年4月1日～令和5年3月31日）周年記念事業 会計報告書

収入の部			支出の部		
科 目	金 額	適 用	科 目	金 額	適 用
前年度繰越金①	15,317,164	令和4年3月期末			
			祝 宴 部	3,659,920	祝宴費用 (ホテルオークラ京都支払い分)
寄 付 金	684,000	一般会計寄付分振替	祝 宴 部	1,814,651	事前収録他祝宴諸費用
寄 付 金	5,000	京一中関連出版販売等分振替	資 料 部	615,370	京一中考古資料デジタル化費用他
祝 宴 会 費	663,000	直接入金・収受分	記 念 品 費	1,622,184	和太鼓・事務局IT機器更新費用他
祝 宴 会 費	1,038,000	一般会計 仮受分振替	通 信 費	9,090	諸々発送費
			手 数 料	26,409	電子決済手数料・振込手数料
普通預金利息	60	普通預金利息（京銀）	新システム構築	143,682	システム更新費・ネットワークHP他
定期預金利息	103	定期預金利息（中信）	事務用品費	1,360	コピー代
収入小計②	2,390,163	寄付金～預金利息 計	支出小計④	7,892,666	記念品費～雑費 計
			翌年度繰越金⑤	9,814,661	=③－④
			前年対翌年繰越金差	△ 5,502,503	
収入合計③	17,707,327	=①+②	支出合計	17,707,327	

科 目	金 額	金 融 機 関
現 金	14,186	
普 通 預 金	3,734,150	京都銀行
定 期 預 金	6,066,325	京都中央信用金庫
合 計	9,814,661	翌年度繰越金⑤

同窓生限定販売

京一中記念誌のご案内



『われら自由の学び舎に育ち』
(A5判／口絵カラー／402頁)
平成30年12月30日刊行

同窓会特別価格

2,500円（税・送料込!!）



『むかし 京都の一中生』
(A5判／口絵カラー／409頁)
平成30年1月25日刊行

3,000円（税・送料込!!）

令和4年度（令和4年4月1日～令和5年3月31日）会計報告書

収入の部			支出の部		
科 目	金 額	備 考	科 目	金 額	備 考
前年度繰越金①	12,924,253	令和4年3月期末	「あかね」発行費	2,920,912	印刷・丁合・製本代・送料・取材費等
			総 会 費	846,966	「あかね」紙面掲載、費用分担計上
入会金（R2年度卒業）	798,000	令和5年3月 卒業生266人	補 助 費	8,967	北海道支部
			出 張 費	0	北海道・関東・東海支部
			会 議 費	31,937	周年記念事業委員会・理事会など
会費（既会員分）	4,092,500	977人	記 念 品 費	154,750	卒業生記念品、同窓会賞
うち 年度会費	1,166,000	583人	事務消耗品費	321,031	事務消耗品費・会費払込票印刷代など
前納（3年分）	973,500	177人	通 信 費	1,659,526	会費納入再依頼通信費・一般通信費
前納（5年分）	1,953,000	217人	人 件 費	2,512,430	アルバイト料（シフト勤務4人）
その他	0	0人	慶 弔 費	40,150	御供花・弔電
うち 一中 会費	116,500	32人	福利厚生費	8,092	事務室用茶葉・コーヒー代等
教職員会費	9,000	1人	水道光熱費	319,655	ガス・水道・電気代
洛北 会費	3,967,000	944人	支払手数料	287,554	あかね封入・仕訳作業・会費振込手数料他
			雑 費	13,100	卒業アルバム代（高・中）・プリンター・封緘機調整他
会費（R3年度卒業）	1,869,000	令和4年3月 卒業生 267人	旅費交通費	216,560	アルバイト交通費
			備 品 費	11,250	脚立他
会費（前受金勘定）	1,862,000	令和5年3月 卒業生 266人	諸 会 費	0	各地域会等会費
			予 備 費	0	
総会出席会費	0	周年記念祝宴会での報告にて兼ねる	会費（前受金勘定）	1,869,000	令和4年3月 卒業生 267人
広告掲載料	1,012,000	「あかね」広告代…コロナ考慮で半額	寄付金・販売費	689,000	寄付金・一中関連書籍代 記念事業へ
寄 付 金	684,000	会員の皆さまからのご厚志等	京一中150年 洛北70年祝宴会費	1,038,000	京一中150年洛北高校70年 記念事業へ
雑 収 入	0		支 出 計④	12,948,880	「あかね」発行費～記念事業積立金へ 計
販 売 費	13,300	下鴨校舎史、徽章、レコード、カセットほか			
仮 受 金	1,038,000	京一中150年洛北高校70年祝宴会費			
会計収入計②	11,368,800	入会金～仮受金 計	次年度繰越金⑤	11,344,173	=③－④
収入合計③	24,293,053	=①+②	支出合計	24,293,053	

一般会計 現預金残高（R5・3・末 現在）		京一中150年・洛北高校70年記念事業 預金残高		R4年度利息入金分 内（60円） 内（103円）
現 金	51,937	現 金	14,186	
普 通 預 金	2,115,158	普 通 預 金	3,734,150	
ゆうちょ銀行	9,177,078	定 期 預 金	6,066,325	
合 計⑤	11,344,173	合 計	9,814,661	

49

48

【京一中150周年・洛北高校70周年記念事業 寄付者芳名】

洛北旧職	今井 春子	(昭和13年卒)
	勝間喜一郎	(昭和16年卒)
	(稲田) 竹部千津子	(昭和17年卒)
	河野 正子	(昭和17年卒)
	西村 元一	(昭和18年卒)
洛北現職	柳田 繁好	(昭和19年卒)
	川口 浩文	(昭和19年卒)
	京一中	(昭和19年卒)
	故・園 欣彌	(昭和19年卒)
	故・嶋田三千秋	(昭和19年卒)
京一中	故・川道 敏男	(昭和19年卒)
	故・米田 道正	(昭和19年卒)
	高月 一	(昭和19年卒)
	故・岡田 慶夫	(昭和19年卒)
	寺田 昭和	(昭和19年卒)
洛北旧職	西井 一信	(昭和19年卒)
	故・山田 啓夫	(昭和19年卒)
	辻井和一郎	(昭和19年卒)
	内田 知己	(昭和19年卒)
	佐藤 昭美	(昭和19年卒)
京一中	武富 義幸	(昭和19年卒)
	田淵 哲男	(昭和19年卒)
	寺田 進一	(昭和19年卒)
	故・山田 啓夫	(昭和19年卒)
	辻井和一郎	(昭和19年卒)

洛北旧職	日比野光鳳	(昭和22年卒)
	故・村山 智一	(昭和22年卒)
	京一中関東地区123会	(昭和22年卒)
	魚木 五夫	(昭和23年卒)
	大野 友資	(昭和23年卒)
洛北現職	澤井 朗	(昭和23年卒)
	故・竹内 隆雄	(昭和23年卒)
	田中 郁三	(昭和23年卒)
	安田 泰次	(昭和23年卒)
	故・矢野 恒太	(昭和23年卒)
京一中	故・井上 昌道	(昭和23年卒)
	川出 弘	(昭和23年卒)
	安田 堯	(昭和23年卒)
	故・木村 隆次	(昭和23年卒)
	竹中 清蔵	(昭和23年卒)
洛北旧職	西池 成晃	(昭和23年卒)
	濱 吉郎	(昭和23年卒)
	横田弘之助	(昭和23年卒)
	(井辻) 稲垣 洋吉	(昭和23年卒)
	佐々 宏一	(昭和23年卒)
京一中	富田 耕右	(昭和23年卒)
	平田 正昭	(昭和23年卒)
	松本 正志	(昭和23年卒)
	向居 彰夫	(昭和23年卒)
	和田 有一	(昭和23年卒)
洛北現職	故・坂 克彦	(昭和23年卒)
	故・村山 智一	(昭和23年卒)
	京一中関東地区123会	(昭和23年卒)
	魚木 五夫	(昭和23年卒)
	大野 友資	(昭和23年卒)

洛北旧職	高木 正儀	(昭和21年入)
	高須 俊明	(昭和21年入)
	故・中井 善寛	(昭和21年入)
	洛一會同窓会	(昭和21年入)
	故・安藤 久男	(昭和21年入)
洛北現職	(井口) 橋本サク子	(昭和21年入)
	(大野) 高山 益子	(昭和21年入)
	(小野) 山内 静子	(昭和21年入)
	川村 修	(昭和21年入)
	草野 敏彦	(昭和21年入)
京一中	小西 伸夫	(昭和21年入)
	坂本 龍彦	(昭和21年入)
	(佐藤) 岩崎 勲子	(昭和21年入)
	(島本) 阿部美智子	(昭和21年入)
	谷川 邦宏	(昭和21年入)
洛北旧職	故・原田 稔	(昭和21年入)
	(美和) 竹中 智子	(昭和21年入)
	村口 典明	(昭和21年入)
	(安江) 岡田 温	(昭和21年入)
	(山本) 中村みつ子	(昭和21年入)
京一中	(吉沢) 古屋八重子	(昭和21年入)
	洛一會	(昭和21年入)
	浅野 茂	(昭和21年入)
	安部 孝	(昭和21年入)
	(荒井) 織田 幸子	(昭和21年入)
洛北現職	故・淡路 淳一	(昭和21年入)
	故・村山 智一	(昭和21年入)
	京一中関東地区123会	(昭和21年入)
	魚木 五夫	(昭和21年入)
	大野 友資	(昭和21年入)

洛北旧職	(粟辻) 森 佳子	(昭和21年入)
	今井 富子	(昭和21年入)
	梅景 宏	(昭和21年入)
	木村 清二	(昭和21年入)
	(日下部) 山縣 禮子	(昭和21年入)
洛北現職	(小松) 藤原 重美	(昭和21年入)
	瀬川 保	(昭和21年入)
	西村 淳暉	(昭和21年入)
	長谷川 至	(昭和21年入)
	濱田 元春	(昭和21年入)
京一中	三村 実	(昭和21年入)
	山本 章	(昭和21年入)
	安宅誠一郎	(昭和21年入)
	岡澤 元大	(昭和21年入)
	小川 正道	(昭和21年入)
洛北旧職	河村 博史	(昭和21年入)
	(雑賀) 西澤富美子	(昭和21年入)
	酒井 豊二	(昭和21年入)
	(佐々木) 永野 正子	(昭和21年入)
	塩川亥智彦	(昭和21年入)
京一中	田井中勝次	(昭和21年入)
	(高田) 井上 暉子	(昭和21年入)
	竹下 和宏	(昭和21年入)
	(田中) 有馬 光世	(昭和21年入)
	中西 宏行	(昭和21年入)
洛北現職	西村 武	(昭和21年入)
	満田 敏一	(昭和21年入)
	安江 朝光	(昭和21年入)
	故・村山 智一	(昭和21年入)
	京一中関東地区123会	(昭和21年入)

洛北旧職	池田啓一郎	(昭和13年卒)
	糸井 隆右	(昭和16年卒)
	(内田) 須藤 好美	(昭和17年卒)
	大久保孝雄	(昭和17年卒)
	木村 忠	(昭和18年卒)
洛北現職	倉知 輝雄	(昭和19年卒)
	高坂 節三	(昭和19年卒)
	(酒徳) 石江 重子	(昭和19年卒)
	(中谷) 荒木 明子	(昭和19年卒)
	(中村) 西原左都子	(昭和19年卒)
京一中	西谷 茂	(昭和19年卒)
	野田 幸蔵	(昭和19年卒)
	藤村 和正	(昭和19年卒)
	(松浦) 池田 純子	(昭和19年卒)
	(森本) 寺嶋加代子	(昭和19年卒)
洛北旧職	安部 勲夫	(昭和19年卒)
	家 正治	(昭和19年卒)
	大東 英世	(昭和19年卒)
	岡 義剛	(昭和19年卒)
	(荻野) 加藤智恵子	(昭和19年卒)
洛北現職	奥村幸三郎	(昭和19年卒)
	加藤 幹雄	(昭和19年卒)
	河合 克浩	(昭和19年卒)
	貴志 吉延	(昭和19年卒)
	故・神門 励介	(昭和19年卒)
京一中	近藤 康夫	(昭和19年卒)
	(高橋) 内田 伶子	(昭和19年卒)
	故・村山 智一	(昭和19年卒)
	京一中関東地区123会	(昭和19年卒)
	魚木 五夫	(昭和19年卒)

洛北旧職	館石 捷二	(昭和22年卒)
	(田中) 西村 一三	(昭和22年卒)
	(津吉) 仲野 智子	(昭和22年卒)
	寺 雅子	(昭和22年卒)
	中嶋 康喜	(昭和22年卒)
洛北現職	平井喜代子	(昭和22年卒)
	藤田 幸子	(昭和22年卒)
	(藤谷) 能田 静枝	(昭和22年卒)
	森本 隆光	(昭和22年卒)
	山田 正弘	(昭和22年卒)
京一中	吉村美代子	(昭和22年卒)
	(浅野) 赤坂 裕三	(昭和22年卒)
	(伊藤) 古川 輝子	(昭和22年卒)
	植松 雅房	(昭和22年卒)
	加藤 文夫	(昭和22年卒)
洛北旧職	吉川太刀夫	(昭和22年卒)
	栗塚 旭	(昭和22年卒)
	(坂根) 西村あき子	(昭和22年卒)
	坂本 重夫	(昭和22年卒)
	故・谷澤 諄三	(昭和22年卒)
洛北現職	(戸田) 光永 清子	(昭和22年卒)
	(苗井) 安藤たまき	(昭和22年卒)
	林 修	(昭和22年卒)
	堀江 博	(昭和22年卒)
	(前田) 石原 芳子	(昭和22年卒)
京一中	(村上) 弓下都志子	(昭和22年卒)
	(伊吹) 大熊 陽子	(昭和22年卒)
	(大塚) 橋本 恵子	(昭和22年卒)
	故・村山 智一	(昭和22年卒)
	京一中関東地区123会	(昭和22年卒)

洛北旧職	岡本 光三	(昭和21年入)
	(倉橋) 永田 律子	(昭和21年入)
	小林 大二	(昭和21年入)
	笹井 英雄	(昭和21年入)
	佐藤 良治	(昭和21年入)
洛北現職	篠原 啓慶	(昭和21年入)
	武田 健一	(昭和21年入)
	角田玖賀子	(昭和21年入)
	中川 雅夫	(昭和21年入)
	(中野) 村木 彰子	(昭和21年入)
京一中	西垣 晃	(昭和21年入)
	(水谷) 直木 郷子	(昭和21年入)
	(宮森) 高瀬 紀子	(昭和21年入)
	安藤 清次	(昭和21年入)
	井上 俊靖	(昭和21年入)
洛北旧職	大佐 敏雄	(昭和21年入)
	奥村 和男	(昭和21年入)
	金川 義孝	(昭和21年入)
	北 光男	(昭和21年入)
	久保田英次	(昭和21年入)
洛北現職	近藤 浩平	(昭和21年入)
	坂下 義紀	(昭和21年入)
	(坂本) 齋藤 修	(昭和21年入)
	(島崎) 和爾 玲子	(昭和21年入)
	(清水) 蒔田恵美子	(昭和21年入)
京一中	栃山美知子	(昭和21年入)
	中川 辰也	(昭和21年入)
	故・(中村) 高田 紀子	(昭和21年入)
	藤木 清臣	(昭和21年入)
	洛一會	(昭和21年入)

洛北旧職	丸谷 和豊	(昭和21年入)
	(三宅) 長谷川多栄子	(昭和21年入)
	(和田) 伊藤 笑子	(昭和21年入)
	岩城 弘昌	(昭和21年入)
	岡崎 逸夫	(昭和21年入)
洛北現職	故・河端 脩	(昭和21年入)
	(白神) 大原 央枝	(昭和21年入)
	(杉山) 家森百合子	(昭和21年入)
	関 慎一郎	(昭和21年入)
	説田 幸弘	(昭和21年入)
京一中	種村 清一	(昭和21年入)
	(半井) 末永 千代	(昭和21年入)
	(中城) 東川 和子	(昭和21年入)
	中村 信雄	(昭和21年入)
	中村 暢秀	(昭和21年入)
洛北旧職	西村 健一	(昭和21年入)
	野口 隆志	(昭和21年入)
	八木 健吉	(昭和21年入)
	洛十会	(昭和21年入)
	(青木) 杉本 宮子	(昭和21年入)
洛北現職	(足利) 三浦 美知	(昭和21年入)
	伊藤 昭	(昭和21年入)
	櫻井 建	(昭和21年入)
	澤野井公夫	(昭和21年入)
	水谷 洋一	(昭和21年入)
京一中	村橋 正武	(昭和21年入)
	山 和孝	(昭和21年入)
	横田 稔	(昭和21年入)
	故・村山 智一	(昭和21年入)
	京一中関東地区123会	(昭和21年入)

洛北旧職	(渡辺) 小野 隆子	(昭和21年入)
	内田 良禾	(昭和21年入)
	岡田 耕治	(昭和21年入)
	岡本 学	(昭和21年入)
	片岸 建雄	(昭和21年入)
洛北現職	杉井 達夫	(昭和21年入)
	故・高木 雄二	(昭和21年入)
	(多羅間) 岡田 美世	(昭和21年入)
	中谷進次郎	(昭和21年入)
	中山 重孝	(昭和21年入)
京一中	西垣 亨	(昭和21年入)
	平田 良昭	(昭和21年入)
	藤井 武司	(昭和21年入)
	藤井 建夫	(昭和21年入)
	藤本 功	(昭和21年入)
洛北旧職	松崎 洋子	(昭和21年入)
	(丸池) 堀内 潤子	(昭和21年入)
	三輪 新造	(昭和21年入)
	吉田 典雅	(昭和21年入)
	(有坂) 清水 克己	(昭和21年入)
洛北現職	十時 勲	(昭和21年入)
	(永友) 岡本 京子	(昭和21年入)
	森 信博	(昭和21年入)
	赤松弘次郎	(昭和21年入)
	足利 義信	(昭和21年入)
京一中	(栗津) 中島美代子	(昭和21年入)
	出射 靖生	(昭和21年入)
	故・村山 智一	(昭和21年入)
	京一中関東地区123会	(昭和21年入)
	魚木 五夫	(昭和21年入)

今井 美直
上坂 章弘
後藤 順彦
（玉田）高橋 操
（樋口）糟谷 良子
藤井 厚三
松本 圭司
宮崎 勝哉
山田 修平
14期
井上 徳二
入江 和彦
（大久保）森口 英子
奥村 陽
佐伯 和也
佐竹 弘道
佐藤 和之
（高木）本田 信子
中嶋 和義
（菱沼）大井 則子
三島 康之
15期
洛北15回卒業同窓会
蔭山 雅代
桜井 紀子
島田 一平
鈴木 和利
田中 一平
多那瀬光夫
田谷 利明

八田 忠一
藤田 哲（フジタ薬局）
森 孝博
山下 勉
山田 正孝
横山 俊夫
16期
網田 芳章
（酒井）辻田真理子
高木 重介
（谷村）嘉戸 章子
中村邦比古
（山内）富岡 慶信
17期
（岡）高原美和子
（木村）清水 皆子
佐々木 賢
（末松）西浦都已代
彦惣 憲治
山田 佳則
18期
香西 朗
（清水）深萱 広子
藤松 博史
19期
（岡本）前原眞知子
奥田 潔
川井 正
（北谷）八田香津子
（篠原）梅垣 正治

柴田 富博
鈴木 五一
田畑 圭子
（栃山）北村美奈子
藤田 陽
20期
上芝 俊和
楠見 明弘
園田 学
遠山 祥子
林 芳樹
21期
（石田）天野 敦子
泉 洋一郎
植木 勉
香西 洋
鷺坂利重
塩見 昇司
高谷 幸司
故・谷口 光男
堤 慶久
二俣 秀行
古家 正明
22期
（市川）川口 紀子
（梅原）田良原直美
籠谷 正樹
河村 澄子
孫 卓文

高木三津雄
（辻）谷口 幸伸
西村 哲哉
（長谷川）尾崎 敏子
（畑）川喜多美千子
（林）兪 真美
宮本 博明
（山本）川口 孝子
兪 朝夫
23期
河原 敏明
熊谷 聡
故・小谷 昌生
佐々木宏和
富部 久
吉田 和弘
和田 安弘
24期
岩本 恭治
小川 秀明
中川 裕子
25期
にこにこ会有志
大西 淳
楠 希代子
高木 宏禎
西垣 利夫
安井 雅明
山川富士夫
（山本）桐原 祐子

匿名
26期
小栢 靖子
佐々木彩乃
佐々木秀雄
辻 正幸
（中島）毛見 康子
宮前 節子
27期
大塚 尚志
大森 文雄
栗栖 徹至
田中 晴彦
谷口 温司
（中村）豆野はるみ
三宅 貞行
28期
麻田千容子
勝見 善二
（川久保）小田 智子
小松 宏
29期
五十川和夫
（北村）森 泉
砂本 久子
（高木）伊田 依子
谷脇 博之
鳥塚 達郎
（西垣）入江 恵子
（西原）倉部 京子

山嵯 文孝
30期
（川勝）西 幹子
鈴木 厚
遠山 浩
布澤 達也
八田 朋則
早藤 昌浩
31期
久保田正樹
（辻）山岸 道子
32期
根本 聡
安井 裕之
33期
入江太津治
岡本 太一
北村 拓二
（小林）北出 祐子
34期
大澤 徳哉
横地 邦尚
35期
大西 眞美
亀村 治彦
西澤清一郎
36期
重松 太
中村 直人

37期
（唐橋）清岡 長章
38期
青木 康裕
下田 正明
幡新 上宙
洪 淳康
39期
加藤 哲也
佐々木敬一
奈良 武史
森 淳秀
41期
酒井 宅
42期
（植村）前田 直子
宇野 友剛
岡野 真之
43期
草川 和真
（澁川）糸 和美
中村佳保里
（前田）齋藤かおり
44期
中田 有紀
小村 肇
47期
井上 雅人

50期
小西 弾
51期
松橋 寛子
53期
匿名
55期
蔣池 愛
下村 希実
57期
松田 夏希
59期
濱野 真緒
60期
長瀬 久在
67期
高嶋 一樹
68期
池田 圭吾
69期
千賀 暁仁

平塚泉土地家屋調査士事務所

平 塚 泉（洛 22 回卒）

登録番号 京都 546 号 認定調査士 第 213004 号

〒604-0022

京都市中京区御池通室町西北角 ミサワ京都ビル7 階
京都太陽合同事務所内

TEL (075) 211-6000 (代) FAX (075) 211-6120

E-mail : hiratsuka@taiyo-rna.jp

URL : http://www.taiyo-rna.jp/

下鴨神社崇敬会 理事

高坂 節三

（洛北 4 期）

本部だより

令和4年度定例理事会開催記録

第3回 10月1日(土) 午前10時 コモンホール

令和5年度定例理事会開催記録

第1回 3月4日(土) 午前10時 コモンホール

第3回 9月8日(金) 午後7時

木屋町三条「さざんか亭」

株式会社 鶴屋 075-361-2653迄

〒101-0041
東京都千代田区神田須田町 1-5 村山ビル 4F
TEL. 03-6262-9092 FAX. 03-6262-9068
〒222-0024
横浜市区港北区篠原台町31-1
TEL. 045-431-0890 FAX. 045-431-0861



石田店 京都市伏見区石田森東町 3-10
TEL 571-1455 FAX 575-3813

54



社会福祉法人アスクこども育成会



R5.4.1 新規開園

アスク向日保育園 アスクあじま保育園 アスク西新井保育園 アスク東谷保育園

〒617-0001

向日市物集々町森ノ下1-11

TEL:075-935-5533

※阪急京都洛

西口駅より徒歩5分

〒462-0013

名古屋市北区東味鋤

3-101-1

TEL:052-909-5711

※名鉄味鋤駅より徒歩7分

〒123-0841

足立区西新井4-18-7

TEL:03-5647-8227

※日暮里・舎人ライン

谷在家駅より徒歩6分

〒463-0003

名古屋市守山区上志段味

青い旗1326-2

TEL:052-739-7100

※JR中央線
高蔵寺駅より徒歩16分



パジャマ&インナー 製造販売

〒616-8208

京都市右京区宇多野福王子町9-10

Tel/Fax: (075)464-9688

URL: <http://www.mamawork.info/>

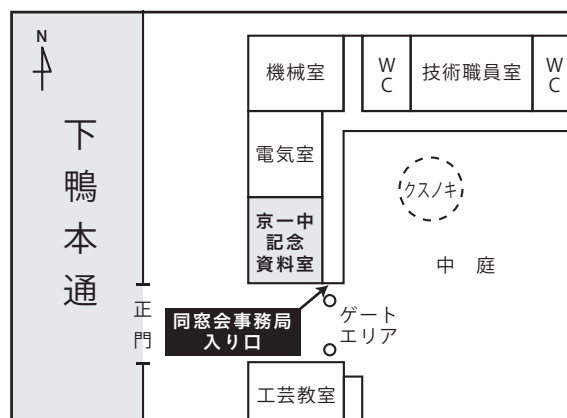
ハンドメイドクラフト

ママワーク 宇多野店

右京区宇多野福王子交差点西へ50m

Tel/Fax: (075)464-9077

代表 三島康之(洛14回生)



エイテックス株式会社は1998年のシリコンライトの発売以来LED照明に先鞭をつけ
自社開発、国内・自社製造に拘り、常にあらたな「あかり」を提案してまいりました。

これからも、「都のあかりとは」を問い続けてまいります。

エイテックス株式会社 代表取締役社長 R25 椿 隆二郎

(本社工場:福岡,営業所:東京,名古屋,大阪,協力工場:長崎県島原市)

本社 TEL:092-414-8706 / HP: <https://www.atex-jp.com>



現場:京都芸術大学 望天館
設計:岸和郎 K アソシエイツ
照明・照明計画:エイテックス株式会社
写真:小川重雄

真空蒸着箔・ホログラム・転写箔一般 総合メーカー

 **NIKKA TECHNO, INC.**

株式会社 ニッカテクノ

本社工場

〒601-8177 京都市南区上鳥羽馬廻町1番地

電話(075)671-3344(代表)

吉祥院工場

〒601-8351 京都市南区吉祥院這登西町41番地

電話(075)671-0308

久御山工場

〒613-0036 京都府久世郡久御山町田井新荒見86-1

電話(0774)44-3598



本社

〒606-8152 京都市左京区一乗寺下り松町16番地

電話(075)781-9458

久御山工場

〒613-0036 京都府久世郡久御山町田井新荒見90-2

電話(0774)43-6996

代表取締役会長 中山太一郎(洛北7回)

企画・設計・監理

株式
会社

住建設計

会長 若野弘士(洛北7回卒)

〒600-8216 京都市下京区東堀小路町579-1

山崎メディカルビル6F

TEL:075-344-0500 / FAX:075-344-0501

mail:kyoto@jyuden-sekkei.co.jp

HP:www.jyuden-sekkei.co.jp

京一中 150 周年・洛北高校 70 周年 祝歌

「はじまりの学舎」^{まなびや}

作詞・作曲 原田 博行（洛北 35 期）

いってらっしゃいと背中を押されて ^{まなびや}学舎をあとにした
18 の春に 描いた未来を 思い出すことができるかな

自由を胸に駆け抜けた日々 輝き続けてる

あかね色の空の下 同じ風に包まれた
時を超えて ^{つな}繋がろう はじまりの ^{まなびや}学舎が
それぞれの今を いつも 支えている

おかえりなさいと静かにたたずむ ^{まなびや}学舎に元気をもらう
あの頃に戻り 笑いあえることを いつだって思い出せるから

自由を胸に駆け抜けた日々 輝き続けてる

同じ教室に立って 同じグラウンドを走った
時を超えて ^{つな}繋がろう はじまりの ^{まなびや}学舎が
それぞれの今を いつも 支えている

*音源はこちらから <https://kyo1c-rakuhoku.com/manabiya/>



京家なら土地 テナント探しから
住宅設計
店舗デザイン
商業施設 社寺建築
ビル マンション建設まで
ワンストップで夢をかたちに現実に



Since 1996
One Stop
KYOYA GROUP



三十三回卒 代表取締役 一級建築士 山内克己



株式会社 **京家建設** 一級建築士事務所

本社 606-8223 京都市左京区田中東樋ノ口町 32-5
TEL 075-702-5900 FAX 075-705-3331
営業本部 604-8074 京都市中京区富小路通三条南入朝倉町 534
TEL 075-252-1400 FAX 075-252-0081
工場・倉庫 601-1247 京都市左京区大原野村町 130-2
URL <http://www.kyoyakensetu.com>
Email uk-@kyoyakensetu.com



建築デザイン研究所 **UNION.K**【設計・監理】



不動産事業部【売買・賃貸・仲介・管理・買取】



もっと生活【各種リフォーム工事・修繕工事】



パウパウ広告制作所【各種印刷物・WEB デザイン】



ソリューション事業部【Yahoo!BB・フレッツ光・パソコンサポート】



東京海上日動【自動車保険・火災保険・地震保険・各種保険】



京都シェアガム【サービスアパートメント・マンスリーマンション運営】
賃貸マンションシリーズ パウハウス富小路三条、北白川、北山、御蔭

お問い合わせは（代表）075-252-1400 までお気軽にどうぞ

京都府立京都第一中学校校歌

作詞 有川 武彦
作曲 ヨーゼフ・F・ワグナー
編曲 小宅 敏一

- 一 比叡の峰に あかねさす
光榮の光を 仰ぎては
高き理想を 遠く馳せ
加茂の川瀬に 澄む月の
真如の影を 眺めては
清き心を 研くかな
- 二 今し角ぐむ 新草の
生々の氣に もゆる意氣
声ものどけき 春鳥の
讃えて謳う 平和の譜
力あふる、若き子の
学園は自由の 永久の幸
- 三 神樂が丘に 咲く花の
匂う桜の 蔭にして
凝りし一中 魂の
高き頁を 繰り見れば
誇は残る 先人の
功に薫る 年代記
- 四 然あれ我等も 徒らに
去にし繁榮に 憧憬れて
行手忘る、ものならじ
いよ、歴史を 飾るべく
友よ健児よ 急ぎなむ
光の海に 帆を揚げて

※京一中創立50周年（大正九年）作詞当時の歌詞。二番は「学園は輝く」、三番は「神樂が丘の昔より」と歌われた時期があった。

洛北高等学校校歌

作詞 吉川幸次郎
作曲 芥川也寸志

- 一 千年の 森かげに
一頃の 緑もえ
真理をおもう ひとみいくばく
ここにむれ ここにつどえば
めじとおく くもはゆきかい
ふるきみやこの 北にして
あたらしきつち ここにあり
- 二 片おかに しぐれして
あめつちの ひそまれば
げにしづかなる 夢のよろこび
むねにみち むねにあふれて
ささめくは 鴨のながれか
ふるきみやこの 北にして
あたらしきつち ここにあり
- 三 うつくしき 世のために
まことある 世のために
たまきわるわが いのちめでつつ
友とおり 友とうたえば
ゆたかなる ゆくすえのゆめ
ふるきみやこの 北にして
あたらしきつち ここにあり

※中国の土地面積の単位。100畝（ほ）約10,000.0m

自然の情動が世界を変える
みんなのしあわせが
わたしのしあわせ

三十二回卒 山岸暢



株式会社タナットネイチャーLab <https://tanut-nl.co.jp>

Tanut Nature Lab

〒657-1732 兵庫県淡路市小田1784-1



株式会社タナット

東京本社
〒105-0011 東京都港区芝公園 1-1-11 興和芝公園ビル3階
大阪支社
〒541-0044 大阪府大阪市中央区伏見町 4-2-6 平松ビル2階

<http://www.tanut.co.jp>

©Photo & Design by Mayumi Miyake & Gale Co.



患者本位の医療と介護

<http://www.kaiseikai.or.jp>

医療法人 回生会

理事長

出射靖生 (洛北13回卒)

〒600-8814 京都市下京区中堂寺庄ノ内町8-1

日本医療機能評価機構認定病院

京都 回生病院

京都市下京区松原通七本松西入ル 〒600-8814
TEL(075)311-5121(代) FAX(075)314-1843

- 訪問看護ステーション かいせい
- 在宅介護支援センター 京都回生病院
- 訪問リハビリテーション かいせい

- 京都回生病院 デイケアセンター
- 京都回生病院 居宅介護支援事業所



京都回生病院

介護老人保健施設

ケアセンター 回生

京都府向日市物集女町中海道19番地の5 〒617-0001
TEL(075)934-6888(代) FAX(075)934-7513

- ケアセンター 回生 デイケア
- ケアセンター 回生 居宅介護支援事業所
- 訪問看護ステーション 第二かいせい かいで出張所

- 訪問看護ステーション 第二かいせい
- 向日市北地域包括支援センター

〒617-0004 京都府向日市鶏冠井町堀ノ内21番地の1 ハイコーボ FUJITA 105号室 TEL(075)950-0802 FAX(075)950-0803



ケアセンター 回生

クリニック 回生

京都市中京区御幸町通錦小路上ル 〒604-8051
TEL(075)255-0253 FAX(075)255-0254

皮膚科/美容皮膚科/小児皮膚科/内科(金曜AM)/外科・整形外科(水曜PM)/リハビリテーション科

- 訪問診療
- アンチエイジング リハビリテーション 回生

- 訪問リハビリテーション クリニック 回生
- 居宅介護支援事業所 クリニック 回生



クリニック 回生

日本医療機能評価機構認定病院

医療法人 真生会 向日 回生病院

〒617-0001 京都府向日市物集女町中海道92-12 TEL(075)934-6881(代) FAX(075)933-9413

- 訪問リハビリテーション 向日かいせい <http://shinseikai.jp>
- サテライトステーション 長岡

〒617-0823 京都府長岡京市長岡2丁目27 マンハイム長岡南棟301号 TEL&FAX(075)952-7317

